

青山剛昌ふるさと館再整備基本構想

資料編

令和 4 年 3 月

目次

資料 1 基本構想策定における現地調査結果報告資料 P.1

資料 2 基本構想策定に係る調査と検討 P.3

資料 3 青山剛昌ふるさと館 類似施設調査資料 P.12

資料 4 新規施設計画時に導入検討資料 P.52

資料 5 青山剛昌ふるさと館再整備基本構想検討会委員名簿および開催日程 P.55

基本構想策定における現地調査結果報告資料

既存施設の再整備に係る現地調査

【敷地条件】

計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東外ヶ浜1414		
計画敷地面積			合計
	5141.00 m ² 1555.15 坪	m ² 0.00 坪	5141.00 m ² 1555.15 坪
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %	%	70.00 %
容積率	400 %	%	400.00 %
道路	東側 県道由良停車場線 道路幅員 16.000m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	3598.70 m ²		1088.60 坪
許容延床面積	20564.00 m ²		6220.61 坪
事前協議等	■各種条例等について * 鳥取県中部総合事務所建築住宅課(担当窓口) ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法(環境循環推進課) 鳥取県景観条例/鳥取県福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例 (省エネ法適合判定については登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事) 鳥取県地球温暖化対策条例 等 * 北栄町地域整備課(担当窓口) ・都市計画法/鳥取県屋外広告物条例 等 * (北栄町)生涯学習課文化スポーツ推進室(担当窓口) ・文化財保護法 * その他 ・消防法: 鳥取中部ふるさと広域連合消防局(担当窓口)		

※2021 年 7 月 14 日：北栄町観光交流課より各種資料入手の上打合せ
※2021 年 7 月 14 日：鳥取県中部総合事務所担当者と打合せの上諸事確認

【既存建物概要】

平成 6 年 竣工図有 構造計算書不明 / 平成 18 年 改修竣工図有
1 階床面積 750.55 m²
2 階床面積 140.72 m²
延べ床面積 891.27 m² (容積率 17.33%)
建築面積 767.27 m² (建ぺい率 14.92%)
杭支持 L=6.0m 建物高さ 不明／軒高 不明
※増築の場合 台帳記載事項証明書又は確認済証及び検査済証が必要となります。

【一級建築士による現地調査（目視可能な箇所のみ）】 令和 3 年 7 月 14 日実施

- ・現地調査を行い、後日改修竣工図との整合性について確認した結果、概ね相違が無い事を確認。
- ・平成 18 年の改修時は用途変更や増築などが無いため建築基準法上の行政手続きは不要だったと思われる。
- ・南側などのプレファブ物置は床面積 10 m²以内と思われ、建築確認申請は不要と思われるが図面及び経緯などについて引き続きの詳細確認が必要である。
- ・仕上関係の改修は問題無いと思われる。
- ・一部天井に雨漏れの跡と思われるシミ有。
- ・増床が無い為、収蔵庫を増やす為には展示スペース / ミュージウムショップスペースの大規模な見直しが必要となり、展示スペースの更なる充実を目指すのは難しいと思われる。
- ・間仕切壁等は RC 造が多く、間取りを変更をする際は、構造計算書を元に検討が必要である。尚、主要構造部の過半を変更する際は、大規模な修繕となり建築確認申請が必要となる。

【現地設備業者からの聞き取り内容】 令和 3 年 7 月 14 日確認

- ・天井排煙窓あたりからの雨漏りが時折発生している報告を受けた。雨漏れの箇所を調査して修繕の必要がある。

■建築基準法上、既存不適格項目について

- ・集団規定は上記の理由により満たしている。
- ・単体規定については、平成 15 年施行のシックハウスに関する基準が不適合状況となっている可能性が高い。
- ・平成 8 年制定の鳥取県福祉のまちづくり条例に対しては、主に車椅子対応トイレ・視覚障害者移動等円滑化経路などの整備が必要となる。

基本構想策定に係る調査と検討

下記の 5 つのパターンを想定して調査・検討いたします。

- A 案／既存施設改修案（P.6～P.7）
- B 案／既存施設改修＋増築案（P.8）
- C 案／既存施設の隣接敷地 新築案（P.9）
- D 案／現道の駅への移転新築案（P.10）
- E 案／出会いの広場移転新築案（P.11）

●来館者 1 人あたりの面積の試算

1) 既存施設での実績

- ・年間最大来館者数実績（令和元年）：219,811 人
- ・1 日あたりの最大来館者数（令和元年 5 月 3 日）：4,376 人／日
- ・営業時間：9：30 ～ 17：30（8 時間）
- ・年中無休

2) 来館者の収容可能面積（展示物分除く）

既存施設の公開ゾーン面積（仮定）

- 679.42 m²（既存公開スペース面積）
- 203.83 m²（公開スペース面積の約 30%分を展示物と想定）
= 475.59 m²（来館者の収容可能面積）
- ・1 時間あたりの来館者数（令和元年 5 月 3 日来館者数実績）
4,376 人／日 ÷ 8 時間 = 547 人／時

☆上記 1) と 2) をもとに
来館者 1 人あたりの面積を検討

- ・美術館、博物館等を計画するにあたっての
1 人あたりの面積（目安値）1.5 ～ 2 m²
→昨今の感染症対策を鑑み目安値は「2 ～ 3 m²」とする。
- ※上記を基準にしたうえで、昨今のコロナ禍情勢を鑑み、
出来るだけゆとりのあるスペース確保が望ましいと考えられる。

- ・既存施設の来館者 1 人あたりの面積
475.59 m² ÷ 547 人／時 = 0.87 m²／人

→既存施設での来館者 1 人あたりの面積は
かなり狭隘であると考えられる。

●来館者 1 人あたりの面積を鑑みた施設規模の試算

1) 過去実績から想定した今後の想定来館者数の計算

- ①年間来館者数：219,811 人／年（令和元年） ②1 日あたりの最大来館者数：4,376 人／日（令和元年 5 月 3 日）
- 219,811 人／年 ÷ 365 日 ÷ 8 時間 4,376 人／日 ÷ 8 時間 = 547 人／時…②
- = 75.2 人／時 → 75 人／時…①

2) 「公開スペース」をベースにした必要面積等についての検討

①年間来館者数実績から算出した延べ面積

75 人／時（①より） × 3 m²（パーソナルスペース） = 225 m²
+ 67.5 m²（約 30%分を展示物と想定） ÷ 「公開スペース」延べ面積 293 m²

②1 日あたりの過去来館者数実績から算出した延べ面積

547 人／時（②より） × 3 m²（パーソナルスペース） = 1,641 m²
+ 492.3 m²（約 30%分を展示物と想定） ÷ 「公開スペース」延べ面積 2,133 m²

③上記、①と②の中間値「311 人／時」から算出した延べ面積

311 人／時 × 3 m²（パーソナルスペース） = 933 m²
+ 279.9 m²（約 30%分を展示物と想定） ÷ 「公開スペース」延べ面積 1,213 m²

上記③をベースにした場合の、施設全体の面積構成想定

※「公立博物館の設置及び運営に関する基準 別記 五 第 5 条関係（1）」
（昭和 48 年 11 月 30 日文部省告示第 164 号）（平成 15 年 6 月廃止）を参考。
本基準は平成 15 年 6 月に廃止されているが、本計画のベースとする為の
客観的な目安の基準値として参考した。

- ①公開スペース面積（40%） : 1,213 m² ⇒ 1,200 m²
②共用スペース面積（20%） : 606.5 m² ⇒ 600 m²
③非公開スペース面積（40%） : 1,213 m² ⇒ 1,200 m²
- 延べ面積計 : 3032.5 m² ⇒ 3,000 m²程度が必要と考えられる

→上記想定から導き出された「基準値にもとづいた面積構成と延べ面積」と比較すると、
既存施設の延べ面積はかなり狭隘であり、非公開ゾーン面積比が特に低いと考えられる。

※魅力ある施設づくりを十分に考えた各必要諸室の適正な面積比率設定等に関しては、
今後基本計画の段階にてしっかりと考慮する事が必須である

★既存施設 面積構成

- ①既存施設 公開スペース面積（76%）：679 m²
②既存施設 共用スペース面積（16%）：146 m²
③既存施設 非公開スペース面積（8%）：66 m²
- 延べ面積計 : 891 m²

基本構想策定へ向けた設定条件②

*①公開スペース	m ²	坪	面積比率	特記事項/想定設計条件等
常設展示スペース	100.00	30.25	3.33%	*有料入館者以外のフリー利用も視野に入れた計画が望ましい
企画展示スペース	100.00	30.25	3.33%	*現状の売上データ等(客単価/アイテム/レジ通過数他)を分析の上、適正な面積等を検証
特別展示スペース	90.00	27.23	3.00%	
体験型アトラクション	150.00	45.38	5.00%	*各展示スペース：巡回形式の検討(共通)
ミュージアムスペース	90.00	27.23	3.00%	
ミニシアター	100.00	30.25	3.33%	
ワークショップ	35.00	10.59	1.17%	
展示準備室	40.00	12.10	1.33%	
読書スペース（開架式）	50.00	15.13	1.67%	
多目的ルーム	55.00	16.64	1.83%	
会議室/集会室	55.00	16.64	1.83%	
資料/研究室/視聴覚室	35.00	10.59	1.17%	
カフェ/飲食スペース	170.00	51.43	5.67%	
ショップスペース	100.00	30.25	3.33%	*収蔵部門に近接配置が望ましい
食物販スペース	30.00	9.08	1.00%	*有料入館者以外のフリー利用も視野に入れた計画が望ましい
① 合計；	1200.00	363.00	40.00%	

*②共用スペース	m ²	坪	面積比率	特記事項/想定設計条件等
風除室	30.00	9.08	1.00%	
ホール/廊下/その他	115.00	34.79	3.83%	
男子便所	30.00	9.08	1.00%	
女子便所	30.00	9.08	1.00%	
身障者用便所	10.00	3.03	0.33%	
案内/受付	20.00	6.05	0.67%	*館内だけではなく、広く町内全体もインフォメーション可能な空間
エレベーター	5.00	1.51	0.17%	
エントランスホール	100.00	30.25	3.33%	
ロビー/ラウンジ	120.00	36.30	4.00%	*大勢の来館者の待機及び待機列等を考慮の事
救護室	40.00	12.10	1.33%	
授乳室	40.00	12.10	1.33%	
フリースペース(キッズ含)	60.00	18.15	2.00%	
② 合計；	600.00	181.50	20.00%	

【新規導入機能の整理内容を反映した想定面積／比率の算出】

*③非公開スペース	m ²	坪	面積比率	特記事項/想定設計条件等
管理室	85.00	25.71	2.83%	
荷捌室	75.00	22.69	2.50%	*荷物用EV設置の検討
燻蒸室	25.00	7.56	0.83%	
前室及び倉庫/収納	250.00	75.63	8.33%	
収蔵室	150.00	45.38	5.00%	*室内設備環境の徹底（照明/空調その他）、荷捌からの移動距離考慮
デジタルアーカイブルーム（閉架式）	150.00	45.38	5.00%	
検査室	40.00	12.10	1.33%	
スタッフルーム（学芸員等）	50.00	15.13	1.67%	
応接室	50.00	15.13	1.67%	
従業員休憩室/更衣室	50.00	15.13	1.67%	
従業員WC/給湯室等	45.00	13.61	1.50%	
廊下/その他	145.00	43.86	4.83%	
厨房/食品庫	85.00	25.71	2.83%	
③ 合計；	1200.00	363.00	40.00%	

◎延べ床面積 総計	3000.00	907.50	100.00%	各部面積は仮定
-----------	---------	--------	---------	---------

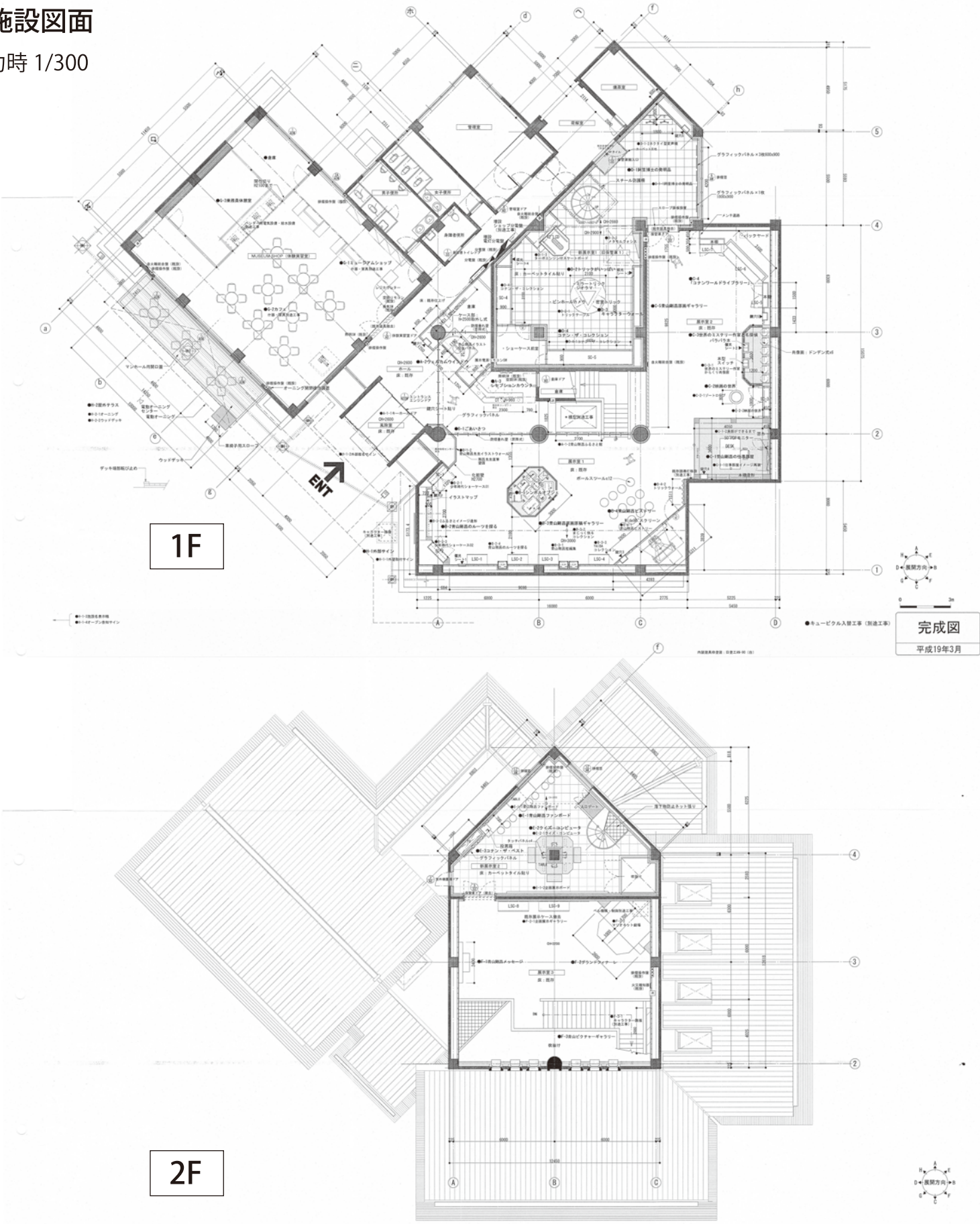
※新たに必要と思われる諸室要素：

●A 案／既存施設 改修案①

【既存施設についての面積比率等の検証】

●既存施設図面

A3 出力時 1/300



●既存施設の延べ面積

	m ²	坪
延べ面積（建物全体）	891.27	269.61
＊ 1F 延べ面積	750.55	227.04
＊ 2F 延べ面積	140.72	42.57

●既存施設の主な諸室面積構成

①公開スペース	m ²	坪	面積比率	基準比率（注1）
1F: 展示室 1 + 展示室 2	257.86	78.00	28.93%	
1F: 新展示室 1（旧保管庫）	120.57	36.47	13.53%	
1F: 体験実習室 / ミュージアムショップ	163.16	49.36	18.31%	
2F: 新展示室 2（旧保管庫）	63.13	19.10	7.08%	
2F: 展示室 3	74.70	22.60	8.38%	
①合計	679.42	205.52	76.23%	約 40%

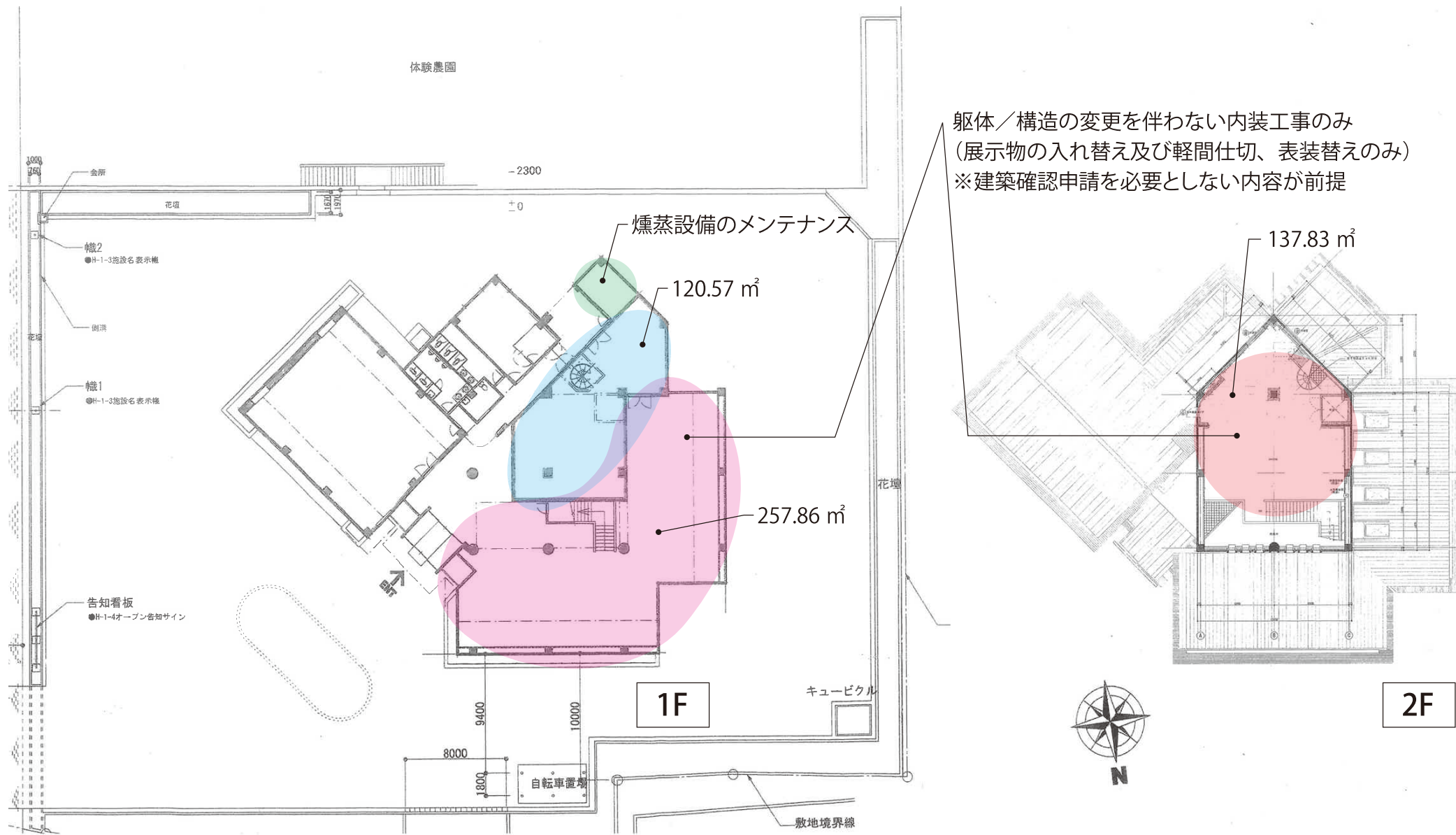
②共用スペース	m ²	坪	面積比率	基準比率（注1）
1F: 風除室	12.00	3.63	1.35%	
1F: ホール / 廊下その他	99.56	30.12	11.17%	
1F: 男子便所	12.96	3.92	1.45%	
1F: 女子便所	14.70	4.45	1.65%	
1F: 身障者用便所	6.28	1.90	0.70%	
②合計	145.50	44.01	16.33%	約 20%

③非公開スペース	m ²	坪	面積比率	基準比率（注1）
1F: 管理室	35.55	10.75	3.99%	
1F: 荷捌室	18.46	5.58	2.07%	
1F: 燻蒸室（注2）	12.34	3.73	1.38%	
③合計	66.35	20.07	7.44%	約 40%

総計	891.27	269.61	100.00%
----	--------	--------	---------

（注1）「公立博物館の設置及び運営に関する基準 別記 五 第 5 条関係（1）」（昭和 48 年 11 月 30 日文部省告示第 164 号）（平成 15 年 6 月廃止）を参考。本基準は平成 15 年 6 月に廃止されているが、本計画のベースとする為の客観的な目安の基準値として参考した。

（注2）現在は燻蒸室としての機能は無く、収蔵庫として活用。その他、建物外にもグッズ関連の収蔵用倉庫（66.08 m²）を設置している。

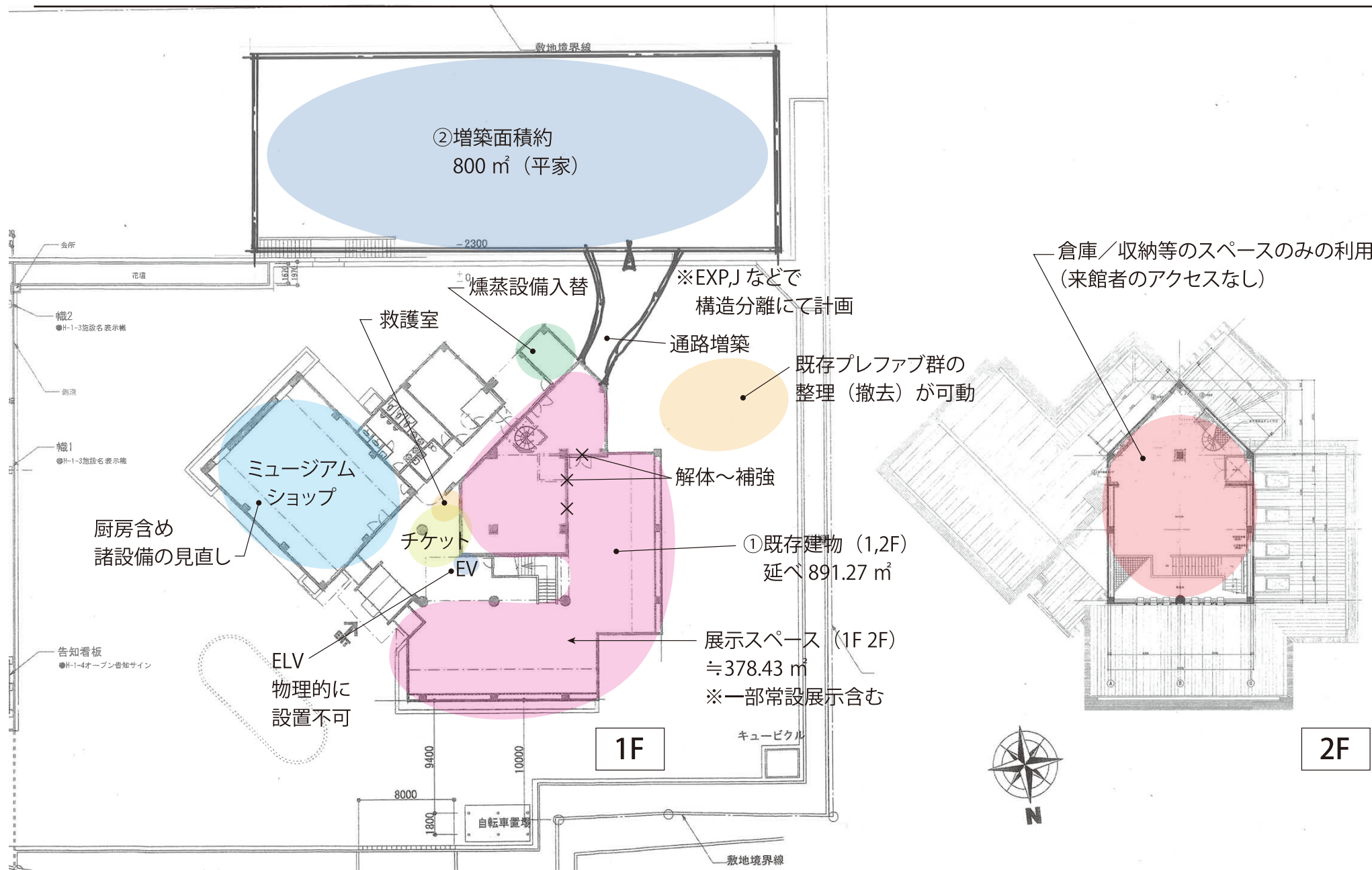


A案 敷地条件			
計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東外ヶ浜1414		
計画敷地面積	合計		
	5141.00 m ²		5141.00 m ²
	1555.15 坪	0.00 坪	1555.15 坪
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %	%	70.00 %
容積率	400 %	%	400.00 %
道路	東側 県道由良停車場線 道路幅員 16.000m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	3598.70 m ²		1088.60 坪
許容延床面積	20564.00 m ²		6220.61 坪
事前協議等	■各種条例等について * 鳥取県中部総合事務所建築住宅課(担当窓口) ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法(環境循環推進課) 鳥取県景観条例/鳥取県福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例 (省エネ法適合判定については登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事) 鳥取県地球温暖化対策条例 等 * 北栄町地域整備課(担当窓口) ・都市計画法/鳥取県屋外広告物条例 等 * (北栄町)生涯学習課文化スポーツ推進室(担当窓口) ・文化財保護法 * その他 ・消防法: 鳥取中部ふるさと広域連合消防局(担当窓口)		

メリット	デメリット	総 括
・ 各案の中で最も工事コスト抑える事が可能である ・ 周辺環境にに対して新たな負荷が発生しない ・ 長きにわたり多くの人々に認知されている場所である ・ コナン通りの起点であり、主要国道に面している ・ 町内及び町外からも多くの利用者が訪れる道の駅に隣接している	・ バリアフリー化及び収蔵スペース / 展示スペースの更なる充実を図る上で「増床」なしでは難しいと思われ、その他スペースの縮小が余儀なくされる ・ 現状課題となっている施設の狭隘性の改善が非常に難しい ・ 改修工事期間中は休業となる (収蔵 / 展示物の一時保管場所の確保も必要) ・ RC 間仕切壁が多く、各スペースを再配分するには構造的制約がある	・ バリアフリー対応の 1 つである ELV の設置を行わない場合、1F を公開ゾーン、2F を後方諸室にて構成する案も検討の余地があると思われる

●B 案／既存施設 改修＋増築案

A3 出力時 no scale



B案 敷地条件			
計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東外ヶ浜1414		
計画敷地面積	合計		
	5141.00 ㎡	1555.15 坪	5141.00 ㎡
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %		70.00 %
容積率	400 %		400.00 %
道路	東側 県道由良停車場線 道路幅員 16.000m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	3598.70 ㎡		1088.60 坪
許容延床面積	20564.00 ㎡		6220.61 坪
事前協議等	■各種条例等について * 鳥取県中部総合事務所建築住宅課(担当窓口) ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法(環境循環推進課) 鳥取県景観条例/鳥取県福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例 (省エネ法適合判定については登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事) 鳥取県地球温暖化対策条例 等 * 北栄町地域整備課(担当窓口) ・都市計画法/鳥取県屋外広告物条例 等 *(北栄町)生涯学習課文化スポーツ推進室(担当窓口) ・文化財保護法 * その他 ・消防法: 鳥取中部ふるさと広域連合消防局(担当窓口)		

メリット	デメリット	総 括
- 増床により適正なスペースの確保及び拡充が可能である - 増築する事により既存のプレファブ機能を整理する事が可能である - 長きにわたり多くの人々に認知されている場所である - コナン通りの起点であり、主要国道に面している - 町内及び町外からも多くの利用者が訪れる道の駅に隣接している	- RC 間仕切壁が多く、各スペースを再配分するには構造的制約がある - 増築通路で一体化させる事により「導線」などの運営形態 (レイアウト) を熟考する必要がある - 現行建築基準法に適合させる為に、既存建物全ての改修が必要となる - 増床エリアとして体験農園スペースの一部を利用するのが妥当と思われるが、現状建物とのレベル差が≒2,300mm ある為、床レベルに高低差生じる事が予想され増築等部分には工夫と配慮が必要である - 増築一体化利用計画の際は現状建物とのデザインの違和感を払拭する為に意匠的な制約を受ける可能性がある - 既存施設は 6～12 ヶ月ほど休館する必要がある	- 既存施設と増築する建物のバリアフリー化などより良い施設にするためのレイアウトや整備を検討することが要求される - 既存施設と増築する建築物にエレベーターなどの設備、公開スペース (来館者に楽しんでもらうスペース) の充実、収蔵品のスペース機能を整備する計画をした際に面積的に満足する施設計画にならない事が予想される - 現施設に再生可能エネルギーに対する施策 (バイオマスエネルギー導入計画) などの設備の導入を進めた場合、新規に建築するより時間とコストがかかる事が予測される - 地域のみならず利用してもらえる施設を目指した計画を進める場合、様々な機能や役割を盛り込むことが重要であり、計画規模から考えると満足のいく施設にならない可能性がある

●C 案／既存施設の隣接敷地 新築案

A3 出力時 no scale

※既存ふるさと館の
解体可否要確認

①駐車場敷地内への新築
※延べ 3,000 ㎡（1,500 ㎡ ×2 階建想定）
※要確認

② ①完成後

- ・既存建物解体の上、新駐車場として設備
大型バスの乗り入れ対応など
＋
公園機能等の検討
- ・既存建物存続の場合…
適切な駐車スペースの確保が難しい



C案 敷地条件			
計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東浜1460-3		
計画敷地面積			合計
	5791.00 ㎡	㎡	5791.00 ㎡
	1751.77 坪	0.00 坪	1751.77 坪
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %	%	70.00 %
容積率	400 %	%	400.00 %
道路	東側：県道由良停車場線16.00m 北側：砂丘畑縦貫線2255 6.00～7.60m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	4053.70 ㎡		1226.24 坪
許容延床面積	23164.00 ㎡		7007.11 坪
事前協議等	■各種条例等について * 鳥取県中部総合事務所建築住宅課(担当窓口) ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法(環境循環推進課) 鳥取県景観条例/鳥取県福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例 (省エネ法適合判定については登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事) 鳥取県地球温暖化対策条例 等 * 北栄町地域整備課(担当窓口) ・都市計画法/鳥取県屋外広告物条例 等 * (北栄町)生涯学習課文化スポーツ推進室(担当窓口) ・文化財保護法 * その他 ・消防法：鳥取中部ふるさと広域連合消防局(担当窓口)		

メリット	デメリット	総 括
・新築により適切な各諸室スペースの確保が可能である (来場目的に適した規模での施設計画が可能) ・コナン通りの終点に改めて新しい思想を持った街のシンボルの施設の実現が可能である ・既存建物存続の場合は休業の必要がない ・長きにわたり多くの人々に認知されている場所である ・コナン通りの起点であり、主要国道に面している ・町内及び町外からも多くの利用者が訪れる道の駅に隣接している	・敷地に対する建築規模の拡大により敷地内空地が減少 ⇒駐車場及び外部スペースの縮小が懸念される（外構の再計画も必要） ※ 既存建物の解体が可能⇒駐車場台数の確保が可能と思われる ※ 車両導線の見直し / 大型バスの乗り入れなどの再検討が必要 ※ 建築可能かどうかの確認 / 調整に時間を要する ・道の駅との相乗効果が期待できる一方、交通渋滞等への対策及び交通面（歩行者の安全等）での整備も必要である (歩車分離 / 横断歩道 / 陸橋 / 信号機の整備その他設備面含めた検討が必要) ・再整備中は既存施設の駐車場スペースの確保が困難となる	・道の駅との有機的な連携により更なる相乗効果生まれ、新たな経済波及効果が期待できそうである (例：EXPJ等で建物同士をつなぐ⇒互いの施設へ行き来がしやすくなる、等) ・町が掲げる総合戦略内容やゼロカーボンへの取り組み、再生可能エネルギーに対する施策（バイオマスエネルギー導入計画）などの機能を持たせ、更に充実させた新しい魅力ある施設づくりが可能である (来訪目的の増 / 地域内経済の循環 / 地域雇用の創出 / CO2 削減 / 社会福祉 / 教育普及_推進＝あらゆる視点で「見本」となる、町民が誇れる施設) (発信力のある当施設を通じて、更に普及 / 促進を計る事が可能である)

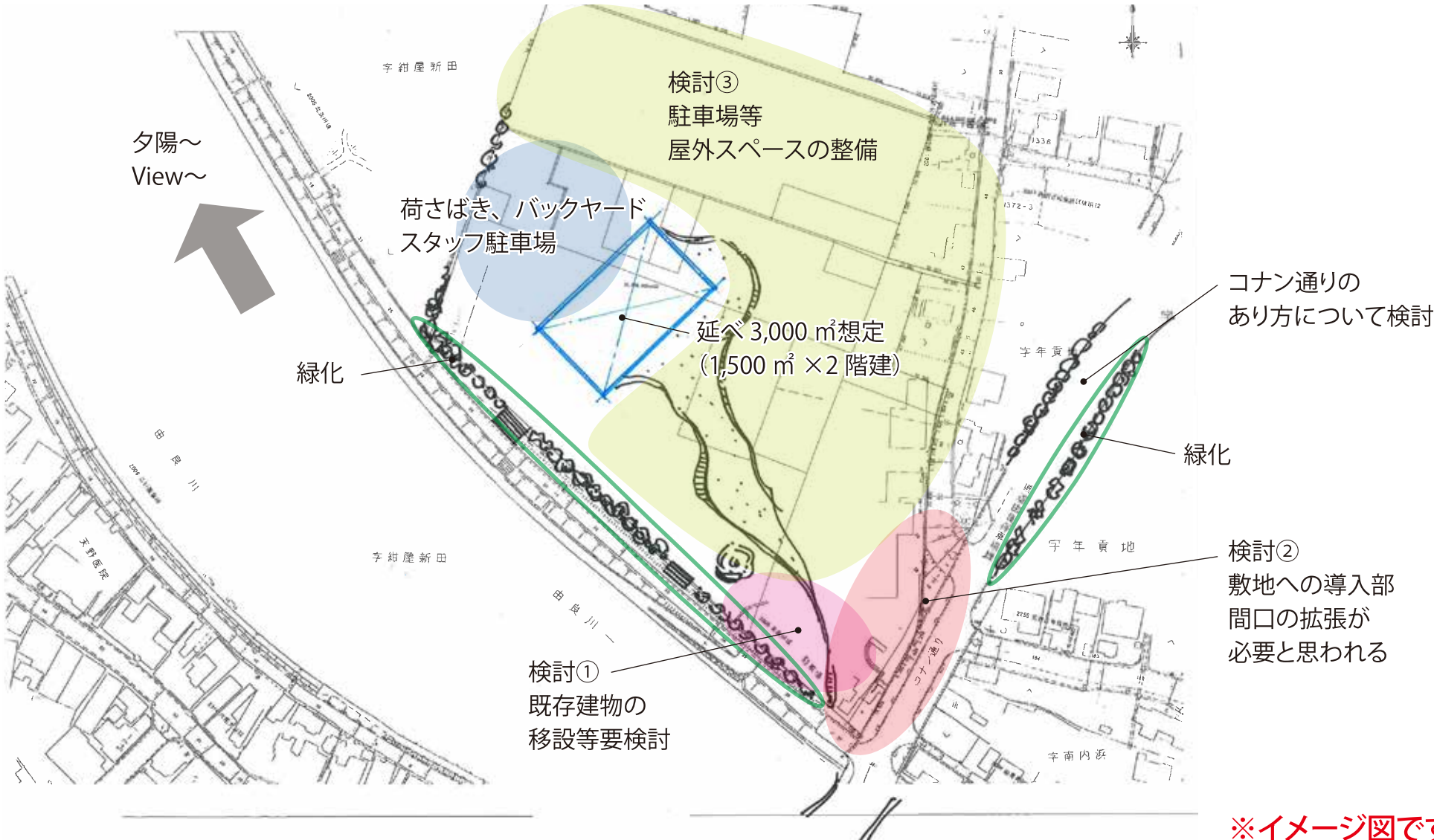
●D 案／現道の駅への移転新築案

A3 出力時 no scale



D案 敷地条件			
計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東浜1458-10		
計画敷地面積	合計		
	1917.73 ㎡	580.11 坪	1917.73 ㎡
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %		70.00 %
容積率	400 %		400.00 %
道路	東側：県道由良停車場線16.00m 南側：砂丘畑縦貫線2255 6.00～7.60m 西側：自動車運転免許試験場線2001 7.40～7.50m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	1342.41 ㎡		406.07 坪
許容延床面積	7670.92 ㎡		2320.45 坪
事前協議等	■各種条例等について * 鳥取県中部総合事務所建築住宅課(担当窓口) ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法(環境循環推進課) 鳥取県景観条例/鳥取県福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例 (省エネ法適合判定については登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事) 鳥取県地球温暖化対策条例 等 * 北栄町地域整備課(担当窓口) ・都市計画法/鳥取県屋外広告物条例 等 * (北栄町)生涯学習課文化スポーツ推進室(担当窓口) ・文化財保護法 * その他 ・消防法：鳥取中部ふるさと広域連合消防局(担当窓口)		

メリット	デメリット	総 括
・新築により適切な各諸室スペースの確保が可能である (来館目的に適した規模での施設計画が可能) ・コナン通りの終点に改めて新しい思想を持った街のシンボルの施設の実現が可能である ・お台場公園エリアとの連携による経済波及効果も期待できる ・ふるさと館、道の駅両方の敷地を一体に捉えることで、駐車場などの空地を使って一体的総合的に再整備を計画できる ・既存施設は休館せず、オープン可能である	・道の駅建物の解体が可能かどうかの諸調整が必要 + 解体コストがかかる ・工事期間中、道の駅の利用ができなくなる (もしくはふるさと館を休業し、ふるさと館を道の駅として使用) * 上記の場合、収蔵 / 展示物の一時保管場所の確保も必要である (仮設その他諸々の +α のコストがかかってしまう)	・現状のふるさと館を「道の駅」として再整備の上使用 ⇒農産物の直売所機能などを鑑みると、 建物本来の使用目的(役割)に沿った計画として 検討の余地があると思われる(体験農園とも連動) ・町が掲げる総合戦略内容やゼロカーボンへの取り組み、 再生可能エネルギーに対する施策(バイオマスエネルギー導入計画) などの機能を持たせ、更に充実させた新しい魅力ある施設づくりが可能である (来訪目的の増 / 地域内経済の循環 / 地域雇用の創出 / CO2 削減 / 社会福祉 / 教育普及 _ 推進=あらゆる視点で「見本」となる、町民が誇れる施設) (発信力のある当施設を通じて、更に普及 / 促進を計る事が可能である)



E案 敷地条件(移転候補地)			
計画地	鳥取県東伯郡北栄町由良宿東内浜他 計19筆		
計画敷地面積	27521.54 m ²		合計
	8325.26 坪	0.00 坪	27521.54 m ² 8325.26 坪
用途地域	都市計画区域外 用途地域なし		
建蔽率	70 %		70.00 %
容積率	400 %		400.00 %
道路	東側：県道由良停車場線道路幅員16m 東側：2001自動車運転免許試験場線 6.0～8.3m		
防火地域	指定無し		
高さに対する規制等	規制無し		
日影規制	無し		
許容建築面積	19265.07 m ²		5827.68 坪
許容延床面積	110086.16 m ²		33301.06 坪
事前協議等	■北栄町観光交流課及び鳥取県中部総合事務所建築住宅課との事前協議事項 (1)該当しそうな各種条例等についての確認 *鳥取県中部総合事務所建築住宅課 ・建築基準法/都市計画法/省エネ法/土壤汚染対策法/文化財保護法 鳥取県景観条例/鳥取福祉のまちづくり条例/鳥取県屋外広告物条例などが該当 (2)都市計画法/文化財保護法/鳥取県屋外広告物条例については、 「北栄町地域整備課」の窓口となる。(その他については、鳥取県中部総合事務所にて対応との事) (3)省エネ法適合判定について 登録建築物エネルギー消費性能判定機関に委任との事。 (4)その他確認事項 *高さ制限について： ・道路斜線制限：建築基準法別表第3(ろ)欄より本地域の容積率の限度：40/10の為、 (は)欄の適用距離は30m(に)欄の数値は1.5となる。 ・隣地高さ制限：31m＋勾配2.5。 ・北側斜線制限はなし。 *用途の制限について ・用途地域の指定がない地域に展示場を設置する際は、建築基準法別表第2(か)欄より 展示場の用途に供する部分の床面積の合計が1万㎡を超える場合建築できない。 あくまで展示場を設置する場合の想定として参考とする事。 *消防法：鳥取中部ふるさと広域連合消防局		

※イメージ図です

メリット	デメリット	総括
- 敷地面積に十分な余裕があり、駐車場及び外構計画の充実に適している - 上記により、災害時の緊急避難場所及び町民にとっても有益な様々な施策 / 計画等を実施することが可能である - 南西側は河川(由良川)/桜並木などがあり、それらを計画に取り込むことによってより魅力的な施設計画を模索することが可能である - コナン駅より徒歩8分程度の為、公共交通機関からのアクセスが良い - 敷地自体は平坦であり、計画の自由度が非常に大きいと思われる - コナン通りの「中間地点」であることにより、コナン通りのメインの位置付けとして期待できる (今後、商工業者等の誘致などの面においても有利な位置と思われる) - 計画中である高速道路の大栄IC(出口)よりアクセスがしやすい - 既存施設は休館せず、オープン可能である	- 当該敷地から現ふるさと館までのコナン通りのあり方等を検討する必要がある - 来訪者増による交通渋滞対策の検討が必要(敷地への導入部間口が狭小)(車両導線の見直し/大型バスの乗り入れなどの再検討が必要)(歩行者の安全面等について十分な関与が必要である)	- 敷地への導入部間口の狭小への解決策の1つとして、既存建築物等の移設なども視野に入れた検討も必要と思われる(導入部を広げる) - 町が掲げる総合戦略内容やゼロカーボンへの取り組み、再生可能エネルギーに対する施策(バイオマスエネルギー導入計画)などの機能を持たせ、更に充実させた新しい魅力ある施設づくりが可能である(来訪目的の増/地域内経済の循環/地域雇用の創出/CO2削減/社会福祉/教育普及_推進＝あらゆる視点で「見本」となる、町民が誇れる施設)(発信力のある当施設を通じて、更に普及/促進を計る事が可能である) - コナン通りの距離が長いことを活用した施策の検討が考えられる ⇒施策例：上記と連携した「回遊型電気バス」を走らせる(町民は無料/来訪者は有料)*施設からの環境エネルギーで駆動 - 計画される建築敷地面積や駐車場面積、アプローチ用外部空間などの必要面積に対して広い敷地面積を持つため、その余剰敷地に対しふるさと館と関連した別途整備計画が必要と思われる(住民が利用できる公園整備など)段階的な整備を進めるとして、その事業の見通しが求められる

青山剛昌ふるさと館 類似施設調査資料

類似施設へのアンケート調査 実施概要

1. 調査時期

ご案内書発送日：令和 4 年 1 月 25 日

アンケート回答締切日：令和 4 年 2 月 7 日

2. 調査手法

アンケートご案内書、アンケート回答サンプル書面を郵送。Google フォームにて回答。

3. 調査対象施設 選定基準

以下の①～④のいずれかに該当する施設を「青山剛昌ふるさと館 類似施設」と設定し選定した。

①特定の「作家」「作品」をテーマに取り扱い、紹介する施設

②マンガ・アニメの関連施設

③観光名所になっている美術館・博物館などの文化施設

④「青山剛昌ふるさと館」の近隣の文化施設

4. 回答数

全 69 施設に調査依頼

内 37 施設より回答あり

※次ページ以降 50 音順で資料を作成しております



足立美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	横山大観をはじめとする近代日本画、北大路魯山人の陶芸・書画、院展作家を中心とした現代日本画、林義雄らの童画、木彫、彫刻、漆芸など
施設所在地	島根県安来市古川町320
設置者	足立全康
開館日	1970年11月3日
運営主体・事業主体	公益財団法人足立美術館
営業時間	4～9月 9：00～17：30／10～3月 9：00～17：00
休館日	年中無休（新館のみ展示替えのため休館日あり）
入場料	大人2,300円 大学生1,800円 高校生1,000円 小中生500円

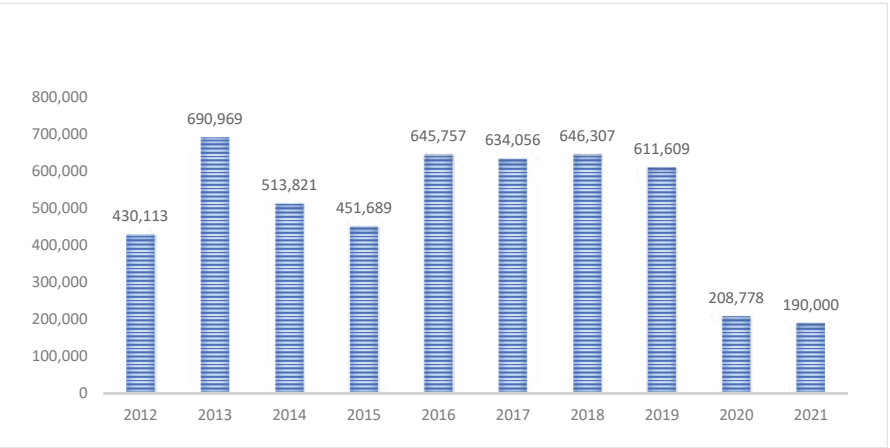
施設規模

敷地面積（㎡）	165,000㎡
延床面積（㎡）	8,400㎡
公開スペースの面積（㎡）	展示室 2,330㎡（本館・新館・魯山人館）
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート
駐車場台数（台）	普通車441台、大型・中型バス36台（無料）

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	当館では常設展というものではなく、近代日本画、現代日本画、陶芸、童画を年4回の展示替えにて公開しています。
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	開館50周年記念「横山大観の全貌」、魯山人館開館記念展「美の創造者 北大路魯山人」などの記念展、「あなたを選ぶ”この1点”」「あなたを選ぶ”この1点”頂上決戦」など来館者が自身のお気に入りの作品に投票する参加型展覧会など
面積（㎡）	【本館】小展示室（120㎡）大展示室（400㎡）大観室（270㎡） 【魯山人館】展示室（300㎡） 【新館】1階展示室（620㎡）2階展示室（620㎡） 計2,330㎡（常時250～300点展示）
設置場所	本館、魯山人館、新館
入れ替え頻度	年4回
工夫されていること	展示作品はすべて当館の所蔵品であるため、企画・構成について様々なアイデアをもとに検討し、来館者に新鮮な印象を与えるように努めている。

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	188㎡
設置場所と入場料	本館1階池庭横にあり、入館者のみ利用可。
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	しまね和牛を使用したビーフカレー、ビーフシチューなど
展示とのコラボについて	していない

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	260㎡
設置場所と入場料	本館、新館にミュージアムショップあり。買物のみ入館可。
人気商品	ポストカード、色紙、クリアファイルなど
展示とのコラボについて	できるだけ、展示作品の商品を揃え、購入いただけるよう商品構成している

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	--
地域住民へ向けた特典等の施策	子育て家族招待（コロナで中断）、地元高校生卒業前招待
地域住民に提供しているスペースの有無	--

いがらしゆみこ美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	いがらしゆみこの作品展示他、カフェ、衣裳レンタル、各種体験の提供
施設所在地	岡山県倉敷市本町9-30
設置者	私立（法人経営）
開館日	2000年5月1日
運営主体・事業主体	株式会社明日絵
営業時間	10:00～17:00
休館日	年中無休
入場料	大人600円／中高生400円／小人300円／3歳以下無料

施設規模

敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	--
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート造
駐車場台数（台）	4台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	はい
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	ホームページに記載の通り
面積（㎡）	--
設置場所	美術館2階、ギャラリー
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	外部漫画家の作品展示など
面積（㎡）	--
設置場所	美術館2階ギャラリー
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	プリンセスアンバサダー制度の導入
----------------	------------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	カフェは入館料不要
テイクアウトの有無	ある
人気メニュー	プリンセスピンクカレー、倉敷アフタヌーンティー（年2回開催）
展示とのコラボについて	イメージにあうデコラティブスイーツの提供

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	ショップは入館料不要
人気商品	オリジナルのキャラクターグッズ
展示とのコラボについて	販売している商品は全てオリジナルの展示にちなんだキャラクターグッズ

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	「倉敷物語はちまん」実写映画化（2022年秋頃公開予定）
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	要望があれば有料で

石ノ森萬画館

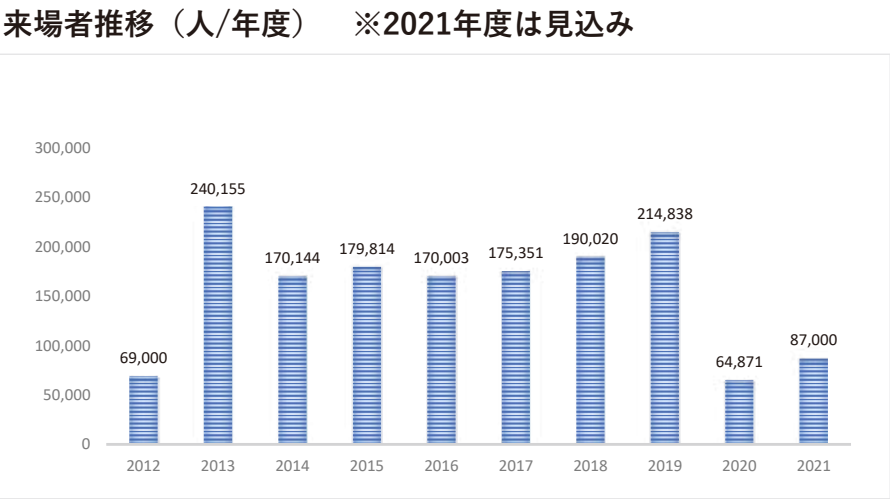


※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要	
取り扱う展示物・商材	石ノ森章太郎先生 の原画及び石ノ森作品世界の展示
施設所在地	宮城県石巻市中瀬2番7号
設置者	石巻市
開館日	2001年7月23日
運営主体・事業主体	株式会社街づくりまんぼう
営業時間	3～11月 9：00～18:00 ／12～2月 9：00～17：00
休館日	3～11月 第三火曜日 ／12～2月 毎週火曜日
入場料	大人840円／中高生520円／小学生210円／未就学児無料

施設規模	
敷地面積（㎡）	2,350㎡
延床面積（㎡）	1,979㎡
公開スペースの面積（㎡）	不明
共用スペースの面積（㎡）	不明
非公開スペースの面積（㎡）	不明
構造	RC構造 地上3階建て
駐車場台数（台）	なし※近隣の契約駐車場をご利用いただくよう案内。有料観覧者には1時間サービス券を進呈

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	24㎡
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--



※2013年度は、展示リニューアル工事のため2月12日～3月22日まで休館し、3月23日にリニューアルオープンした。※2012年度は、震災以降臨時休館しており、11月17日に再開した。

常設展について	
企画内容	石ノ森章太郎の作品世界を立体的に展示している。
面積（㎡）	約420㎡
設置場所	先に企画展を観てから常設展という順路になっている。
入れ替え頻度	常設展は基本的には入れ替えをしていない。
工夫されていること	イベントを数多く開催するように心がけている。

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	石ノ森作品に限らずマンガやアニメ、また地域に関する事柄をテーマとして企画している。
面積（㎡）	約200㎡
設置場所	2階フロアの一部
入れ替え頻度	年4回、季節ごとに入れ替えをしている。
工夫されていること	利用者や漫画ファン、地域の方々のニーズ、流行等を考慮しながら企画検討している。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	SNSを中心としたこまめな情報発信。

テナントについて	
テナントエリアの有無	ある

レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	約48㎡
設置場所と入場料	3階にあり、観覧チケットがなくても入店できる。
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	チキンラーメンセット、鯨づけ丼
展示とのコラボについて	企画展に合わせてコラボメニューを開発。ノベルティーは缶バッジ、コースター等。

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	約39㎡
設置場所と入場料	1F入口横にあり、観覧チケットがなくても入場できる。
人気商品	菓子類（クッキー、チョコ等）、ポストカード、タオル、ペン、クリアファイル等
展示とのコラボについて	企画展とあわせた商品を開発するようにしており、アイテムはその都度検討している。

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	石巻駅から石ノ森萬画館までの約1kmの道のりを「石巻マンガロード」として石ノ森キャラクターのモニュメント等を設置している。
地域住民へ向けた特典等の施策	なし
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

大塚国際美術館



※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要

取り扱う展示物・商材	オリジナル作品を再現した陶板名画
施設所在地	徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池65-1
設置者	一般財団法人大塚美術財団
開館日	1998年3月21日
運営主体・事業主体	一般財団法人大塚美術財団
営業時間	9：30～17：00
休館日	毎週月曜日、但し月曜日が祝日の場合は火曜日、1月は連続休館有、8月無休
入場料	未就学児無料/小中高生550円/大学生2,200円/一般3,300円

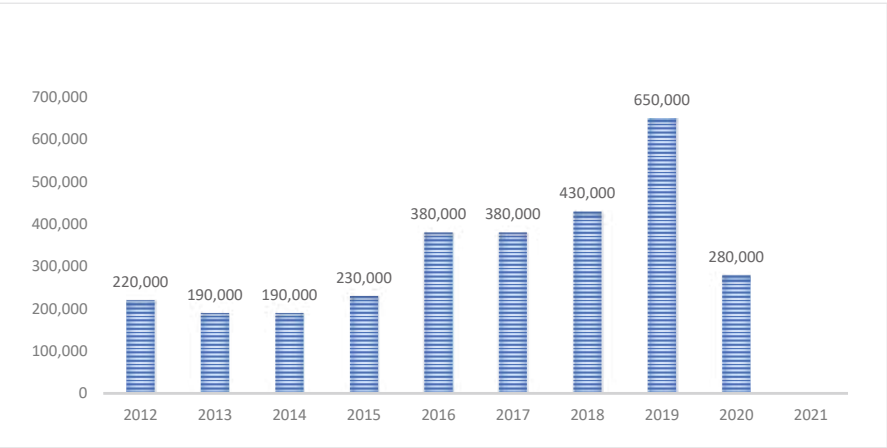
施設規模

敷地面積（㎡）	66,630㎡
延床面積（㎡）	29,412㎡
公開スペースの面積（㎡）	18,660㎡
共用スペースの面積（㎡）	10,095㎡
非公開スペースの面積（㎡）	657㎡
構造	鉄筋コンクリート、一部鉄骨
駐車場台数（台）	450台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	233㎡
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	オリジナル作品を陶板に再現し、美術史に沿った展示、オリジナルの空間で再現した環境展示、時代を超えたテーマに沿ったテーマ展示
面積（㎡）	17,700㎡
設置場所	常設展示のみ
入れ替え頻度	無し
工夫されていること	季節やイベントごとに館内装飾等を変更したり、SNSを活用して情報発信をこまめに行い、常にニュース性を保つ

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	別館1階レストラン349㎡、地下2階カフェ349㎡、地下3階カフェ113㎡
設置場所と入場料	別館1階、地下2階（カフェ）、地下3階（カフェ）、全て館内に設置のため入館料要
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	地域の食材を使用したうずしお海鮮丼、スイーツセット
展示とのコラボについて	イベント企画に合わせてメニューを考案している

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	149㎡
設置場所と入場料	地下3階にあり、入館料要
人気商品	オリジナルミニ陶板、オリジナルお菓子・文具など
展示とのコラボについて	イベント企画に合わせた商品をアイキャッチャーに陳列、POPの設置

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	鳴門市の小学4年生を対象に作品を鑑賞する学習プログラムを行う
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	--

香美市立やなせたかし記念館アンパンマンミュージアム

施設概要

取り扱う展示物・商材	やなせたかし作品とやなせ所縁の作家、やなせの活動範囲の作品など
施設所在地	高知県香美市香北町美良布1224-2
設置者	香美市
開館日	1996年7月21日
運営主体・事業主体	公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団
営業時間	9：30～17：00（7/20～8/31は朝9時開館）
休館日	火曜日
入場料	一般800円／中高生500円／小人300円

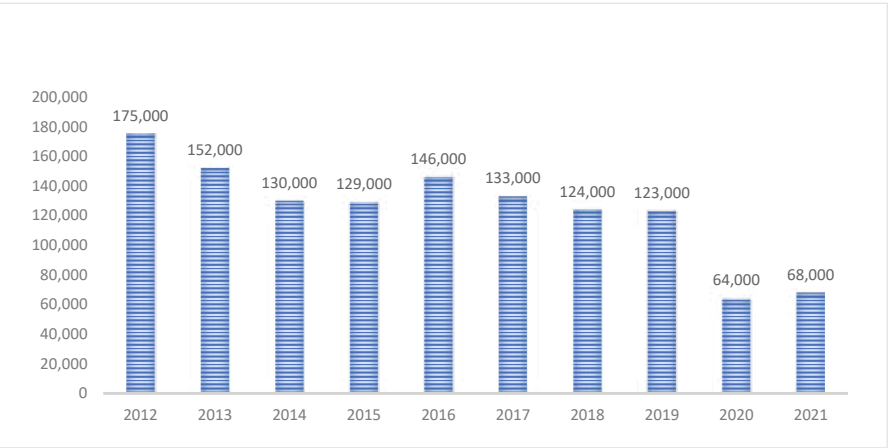
施設規模

敷地面積（㎡）	3767（本館アンパンマンミュージアムのみ）
延床面積（㎡）	1813
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート造ラーメン構造・地下1階地上4階
駐車場台数（台）	50+大型バス5

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	別棟
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	はい
拡張予定後の面積（㎡）	未定

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※すべて本館のみ

常設展について

企画内容	ギャラリーはやなせたかしがこの美術館のために描き下ろしたキャンバス画を中心に展示。地下の「アンパンマンワールド」は立体展示物でアンパンマンたちが住む世界を再現している。
面積（㎡）	--
設置場所	地下1階に立体展示「アンパンマンワールド」、1階にシアター、2階に玩具展示「ガラスの収蔵庫」、3階に「やなせたかし館長室」、4階に「やなせたかしギャラリー」
入れ替え頻度	4階ギャラリー部分は年4回展示替え
工夫されていること	季節や行事にちなんだイベントや絵画の展示位置を子供の目線に合わせた低い位置におく。館内でのスタンプラリーの実施など

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	やなせたかしの所縁の漫画家や絵本作家、イラストレーターなどの展覧会
面積（㎡）	--
設置場所	「詩とメルヘン絵本館」「別館」を主に使用
入れ替え頻度	年4回程度
工夫されていること	四国発開催の企画展などを招聘

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	年間パスポートの販売。列車やホテル・旅館協同組合など、セット旅行でのチケット販売への協力
----------------	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	1Fにあり、本館の入場チケットがなくても来店できる
人気商品	オリジナルサブ缶、マグカップ、ポストカードなど
展示とのコラボについて	原画を展示する絵本はショップでもメインに配置する等

地域連携についてなど

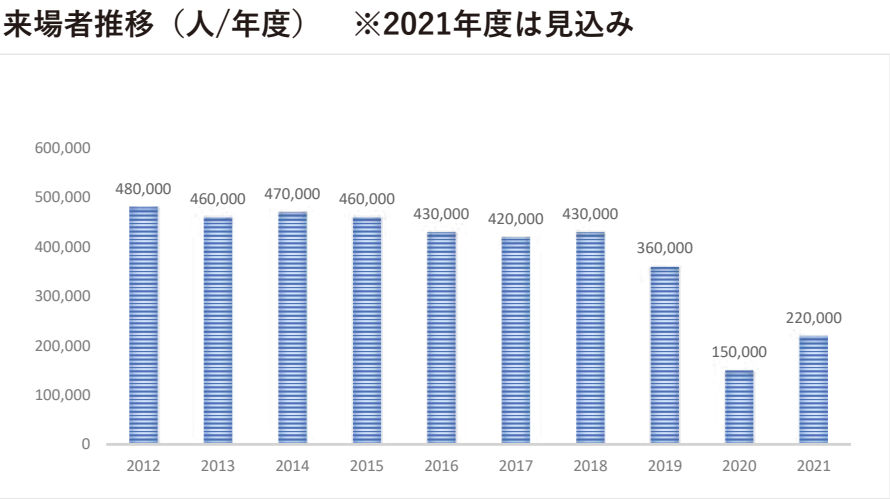
地域連携に関連した取り組み	地域のDMO協議会や観光協会との連携、周辺施設や道の駅施設と一緒に協議会をつくり博物館以外の施設（団体）と不定期に活動
地域住民へ向けた特典等の施策	中学生以下は1人年6回無料で入館可
地域住民に提供しているスペースの有無	閉館後の時間に地元の和太鼓チームに練習会場として週1回程度シアタールームの貸出

川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム

施設概要	
取り扱う展示物・商材	藤子・F・不二雄先生の原画とモニュメントなど
施設所在地	神奈川県川崎市多摩区2-8-1
設置者	神奈川県川崎市
開館日	2011年9月3日
運営主体・事業主体	株式会社 藤子ミュージアム
営業時間	10：00～18：00
休館日	毎週火曜日、年末年始、※臨時休館日有
入場料	子ども（4歳以上）500円／高校・中学生700円／大人・大学生1000円）

施設規模	
敷地面積（㎡）	5658.96
延床面積（㎡）	4083.7
公開スペースの面積（㎡）	1603.5（展示室、シアター、ショップ、カフェ等）
共用スペースの面積（㎡）	1405.9（エントランス、廊下、トイレ等）
非公開スペースの面積（㎡）	1074.3（バックヤード、収蔵庫、事務室、倉庫等）
構造	鉄筋コンクリート造、一部木造
駐車場台数（台）	敷地内3台、敷地外7台（ともに身障者用、業務用）

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	122.9
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--



--

常設展について	
企画内容	--
面積（㎡）	展示室Ⅰ 184.7
設置場所	1階に設置
入れ替え頻度	--
工夫されていること	コロナ禍で来たくても来られないお客様も多いため、特別展示「藤子・F・不二雄とドラえもん」を会期を延長して開催している。

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	展示室Ⅱ 174.8
設置場所	施設の2階のフロアを使っている
入れ替え頻度	現在の企画展は4期に分けて開催予定
工夫されていること	リピーターを獲得するために会期ごとに入れ替えを行っている。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	展示についてSNS、公式ブログで配信。館内撮影OKの施策を実施。



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	ある

レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	269.8
設置場所と入場料	3Fにあり、入館しなければ入店できない
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	藤子・F・不二雄作品にちなんだメニュー
展示とのコラボについて	企画展示や季節に合わせたメニューを用意している。例えば、クリスマス、お正月、バレンタインなど

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	119.67
設置場所と入場料	1Fにあるが、入場チケットがないと入店できない。
人気商品	オリジナルの食品、文具、食器等
展示とのコラボについて	企画展示や季節に合わせた商品を準備している。例えば、お正月商品、展示に合わせたポストカードなど。

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	生田緑地（近隣施設）でのイベント参加
地域住民へ向けた特典等の施策	川崎市民割引（期間限定）
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

北九州市漫画ミュージアム

施設概要

取り扱う展示物・商材	（常設展）北九州市ゆかりのマンガ家の原画／漫画を主とした書籍／松本零土作品のモニュメント（施設外）松本零土作品・北条司作品のモニュメント
施設所在地	福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity 5・6階
設置者	北九州市
開館日	2012年8月3日
運営主体・事業主体	北九州市
営業時間	11：00～19：00／8月のお盆の期間のみ11：00～20：00
休館日	毎週火曜日（休日の場合はその翌日）、年末年始、館内整理日
入場料	（常設展）一般：480円／中高生：240円／小学生：120円 （常設展年間パスポート）一般：2,400円／中高生1,800円／小学生：1,200円 ※企画展開催時は別途設定 ※減免制度あり

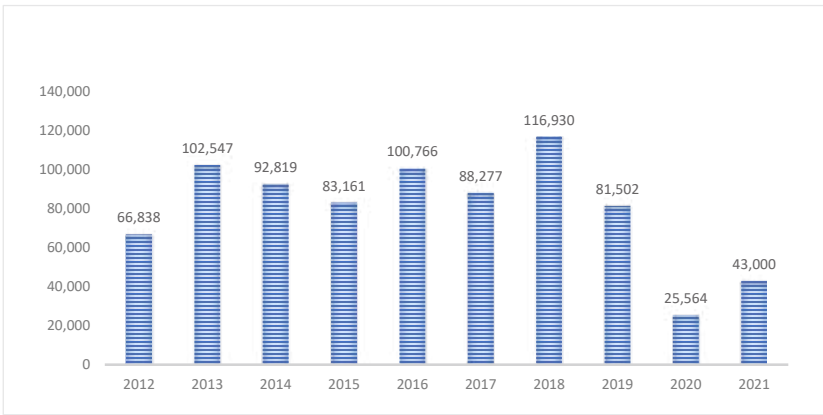
施設規模

敷地面積（㎡）	16,763㎡
延床面積（㎡）	2,330.80㎡
公開スペースの面積（㎡）	約2,108㎡
共用スペースの面積（㎡）	定義が困難なため無回答
非公開スペースの面積（㎡）	約150㎡
構造	鉄筋コンクリート／地下1階・地上7階建て （当館は地上5・6階にテナント入居）
駐車場台数（台）	0台（商業ビルテナント入居のため）

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	約100㎡
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※2012年度は、2012年8月3日～2013年3月31日

常設展について

企画内容	1北九州ゆかり作家について、書籍や資料、収蔵作品を用いて紹介2マンガ史やマンガの表現方法などについて展示3戦前から現在に至るまでに出版されたマンガおよびマンガ関連書籍の閲覧展示（約7万冊、海外のマンガ、日本マンガの海外翻訳版含む）
面積（㎡）	約1,400㎡
設置場所	ビルの1フロア全体（6階）、エントランス入ってすぐ
入れ替え頻度	展示／収蔵作品の原画展示コーナーなど、一部のコーナーにおいて2～4ヶ月ごとに展示替え（カラー原画など耐光性の特に弱いものは1ヶ月で展示替え） 閲覧／特集コーナーを2～3ヶ月ごとに展示替え
工夫されていること	展示／収蔵作品の定期的な展示替えを行うことで、原画収蔵作家の業績を顕彰し、当館のアーカイブ事業を発信する。インパウンドの観点からも、今後は「いつ行ってもマンガ原画が見られる館」を目指したい。 閲覧／リピーター獲得のため、またお客様がまだ知らない作品と新たな出会いが得られるよう、様々な作品を「テーマ」ごとに紹介する特集コーナーを設置。ほか、作品について語り合う「読書会」を隔月1回開催し、お客様の読書体験において新たな発見につながる場を設けている。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	1北九州市や近隣都市にゆかりのある作家の原画展示を主とした自主企画展および共同企画展。ゆかり作家とその業績を広く市民に知っていただくことを目的とする。 （例）「畑中純展」「クッキングパパと九州・福岡の仲間たち」「陸奥A子×少女ふろく展」「シティーハンターのすべて」「竹宮恵子カレイドスコープ」「関谷ひさしとスポーツマンガの時代～もう一つの少年マンガ史～」など 2大きな人気と知名度のある作品を取り上げた全国巡回展。地方である北九州市でも、東京や大阪で開催される大型展をご覧いただく機会を作ることとする。ファミリー層をはじめ、さまざまな属性の動員を見込める企画は、特に夏季に開催することが多い。（例）「ルパン三世展」「エヴァンゲリオン展」「さくらももこの世界展」「新海誠展」「鋼の錬金術師展」「やなせたかしの遊べる絵本展」「小畑健展」「BEASTARS展」など
面積（㎡）	約500㎡
設置場所	ビルの1フロア半分（5階）、エントランス入ってすぐ
入れ替え頻度	年4回
工夫されていること	展示内容においては、展覧会の主題となる作家や作品について、予備知識がなくとも広く楽しめるよう、作家・作品の魅力や原画など展示物の見どころを伝える工夫を施している。動員増・リピーター獲得のため、また展覧会広報の一環として、入場者特典（ポストカードやステッカーなど）の配布、グッズ制作（自主企画を中心に）、担当学芸員によるギャラリートーク、作家イベントなどを展覧会ごとに企画している。



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	「漫画体験」や「漫画スクール」といったマンガの描き方を学べる体験型イベントを毎月開催。特に「漫画スクール」は専任講師を雇用し、毎回違ったテーマを設定するため、リピーターが多いイベントである。ほか、館の主な情報発信はSNS（Twitter、Facebook）で行っている。
----------------	---

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	小倉駅周辺のにぎわいづくりを目指した、ゆかり作家のモニュメント整備／マンガにゆかりのある地域のスポットをマップにし、それを基にした街歩きイベントなどを開催／その他、地域のイベントにマンガ体験ブースを出展など
地域住民へ向けた特典等の施策	近隣地域の65歳以上の高齢者は入場料から2割減免 毎月1回、近隣地域の中学生以下を対象にした無料入場日を設定
地域住民に提供しているスペースの有無	企画展示室を作品発表など展示施設として有料で貸し出し

九州国立博物館

施設概要

取り扱う展示物・商材	日本とアジア諸地域との文化交流を中心とした文化財
施設所在地	福岡県太宰府市石坂4-7-2
設置者	独立行政法人国立文化財機構
開館日	2005年10月16日
運営主体・事業主体	独立行政法人国立文化財機構と福岡県の共同運営
営業時間	9：30～17：00（入館は、16：30まで）
休館日	月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日）、年末
入場料	常設展：一般700円、大学生350円、高校生以下または18歳未満無料、満70歳以上無料 他 特別展：展覧会による

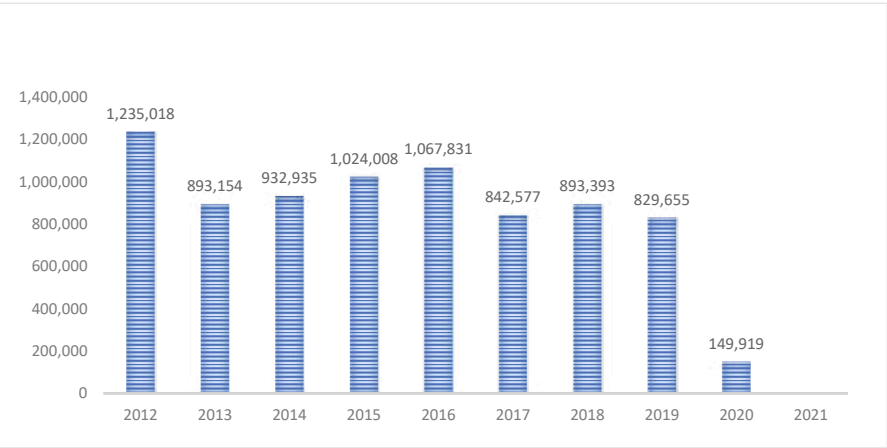
施設規模

敷地面積（㎡）	159844㎡
延床面積（㎡）	30675㎡
公開スペースの面積（㎡）	5444㎡
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	--
駐車場台数（台）	普通車313台、バス9台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	4518㎡
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトのもと、旧石器時代から近世末期（開国）までを5つのテーマに分けて紹介。
面積（㎡）	3900㎡
設置場所	施設の4階のフロア全体を使用
入れ替え頻度	ほぼ毎週、どこかのケースで展示替えを行う。
工夫されていること	毎週展示替えを行うことで、常に新しい展示になるようにしている。また、再現文化財や映像により、リアリティあふれる展示を体験できるようにしている。写真撮影可（一部除く）とすることでSNSアップなどできる環境にしている。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	様々なテーマで実施。令和3年度実績：「よみがえる正倉院宝物」「皇室の名宝」「海幸山幸」「最澄と天台宗のすべて」
面積（㎡）	1,500㎡
設置場所	施設の3階全体を使用。
入れ替え頻度	年に数回。
工夫されていること	関連講座、教育普及コーナー等により、展示をより楽しめる工夫を行っている。

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	展示について、SNS等で配信。
----------------	-----------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	264.11㎡
設置場所と入場料	本館とは別棟となっており、展覧会チケットなしで利用できる
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	企画展にあわせたメニューの提供

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	133.2㎡
設置場所と入場料	1階エントランスホールにあり、展覧会チケットなしで利用できる
人気商品	オリジナルステーションナリー、特産食品、一般埴輪商品、カプセルトイ、ポストカード、キーホルダー
展示とのコラボについて	コロナ以前は、企画展示毎の客層に合わせた雑貨や食品などを5アイテムほど準備、展開していたが、コロナ以降は集客減少で展示毎の商品展開はリスクがあるため、行っていない。

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	地域の夏祭りに合わせた夜間開館の実施
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	地域住民に限らず、エントランスやホール、研修室、茶室施設利用が可能

京都国際マンガミュージアム

施設概要

取り扱う展示物・商材	マンガ関連企画物や原画など
施設所在地	京都市中京区烏丸御池上る
設置者	京都市、学校法人京都精華大学
開館日	2006年11月25日
運営主体・事業主体	京都市と京都精華大学との共同事業。運営は京都精華大学が行う。
営業時間	10：30～17：30
休館日	毎週火曜日・水曜日、但し祝日の場合は翌日
入場料	小学生未満無料／小学生200円／中・高生400円／大人900円

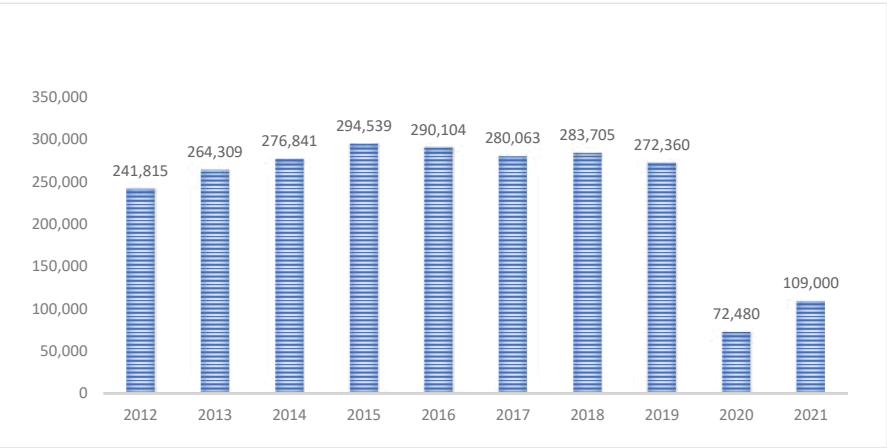
施設規模

敷地面積（㎡）	4381㎡
延床面積（㎡）	5,009㎡
公開スペースの面積（㎡）	約1,050㎡
共用スペースの面積（㎡）	約460㎡
非公開スペースの面積（㎡）	約1,460㎡
構造	鉄筋コンクリート（既存部）、一部鉄骨造（増築部）
駐車場台数（台）	駐車場なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	545㎡
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	2階メインギャラリーにて「マンガって何？」という様々な質問に対応した常設展示と、大正から2005年までのマンガ賞受賞作品等の名作マンガ約8,000冊を集めた書架「マンガの殿堂」を展開。2階ギャラリー6では来館されたマンガ家の手そのまの石膏手型約100点を展示。
面積（㎡）	約350㎡
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	京都国際マンガミュージアムHP内、展示・イベントをご参照ください。
面積（㎡）	約250㎡
設置場所	主に2階ギャラリー1・2・3
入れ替え頻度	年2～3回
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	約128㎡
設置場所と入場料	1階入口手前にあり、入館者以外も利用できる。
テイクアウトの有無	ある
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	可能な場合は企画展示の内容に合わせてコラボメニューを用意している。

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	約80㎡
設置場所と入場料	1階エントランス入館チケット販売機・受付横にあり、入館者以外も利用できる。
人気商品	--
展示とのコラボについて	可能な場合は企画展に合わせた商品（クリアファイルやポストカード、図録等）を用意している。

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	コロナ以前は毎年地元区民体育祭、夏祭り、餅つき大会を開催しスタッフも参加している。
地域住民へ向けた特典等の施策	年間パスポートを定価の1／3で販売
地域住民に提供しているスペースの有無	ほぼ毎日閉館後にグランドや多目的ホールにて多数の地元活動団体（ゲートボールやなぎなた等）が活動している。また選挙会場としても利用している。

合志マンガミュージアム

施設概要

取り扱う展示物・商材	マンガ 雑誌 マンガ資料
施設所在地	熊本県合志市御代志1661-271
設置者	熊本県合志市
開館日	2017年7月22日
運営主体・事業主体	指定管理者：こうし未来研究所
営業時間	火水木金土日 10：00～18：00 現在コロナ対策により10：00～17：30
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合火曜日）毎々末日（土・日・祝を除く） 年末年始 ※展示等による臨時休館あり
入場料	1日入場券 大人・大学生300円 中学生・高校正100円 年間パスポート 大人・大学生1500円 中学生・高校正500円 小学生以下無料

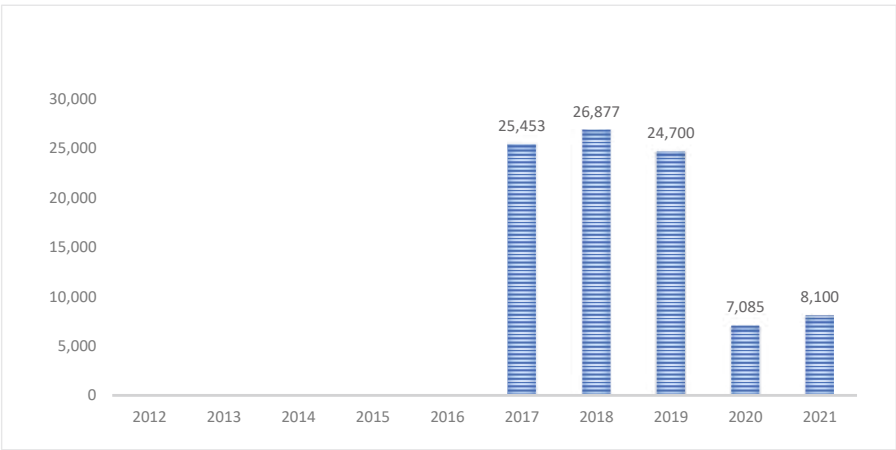
施設規模

敷地面積（㎡）	2006.00㎡
延床面積（㎡）	689.12㎡
公開スペースの面積（㎡）	217㎡
共用スペースの面積（㎡）	132㎡
非公開スペースの面積（㎡）	210㎡
構造	鉄筋コンクリート造 平屋
駐車場台数（台）	183台 市民センター及び図書館と共同

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	179㎡
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	はい
拡張予定後の面積（㎡）	寄贈資料を受け付けているため蔵書収蔵施設を探している状態である 面積は検討中

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	10年毎ごとに展示している プレミア出版物（ドラえもん） 妖怪忍者 コーナー 雑誌コーナー
面積（㎡）	113.4㎡
設置場所	キューブゾーン、フリーゾーン
入れ替え頻度	月に1回（一部入れ替え）
工夫されていること	展示資料の補充及び新刊図書を購入

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	原画展、マンガ家追悼コナ、館長厳選マンガ遺産コレクション、地元マンガ家コナ、芳崎せいむ展、室山まゆみ展
面積（㎡）	26㎡
設置場所	キューブゾーン
入れ替え頻度	1年に1回から2回
工夫されていること	マンガ本のリサイクル（大きなイベント毎に実施）

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	ホームページ SNS 広報こうし（合志市月刊広報誌）に おすすめ本やイベントの情報を掲載 マンガにまつわる情報をYoutubeで配信、マンガミュージアムだより
----------------	---



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	1㎡（ガチャガチャ6台は別）
設置場所と入場料	入り口横に設置。入場チケットがないと来店できない ただし小学生以下はチケットなしで来店出来る
人気商品	マンガミュージアムオリジナルバック
展示とのコラボについて	なし

地域連携についてなど

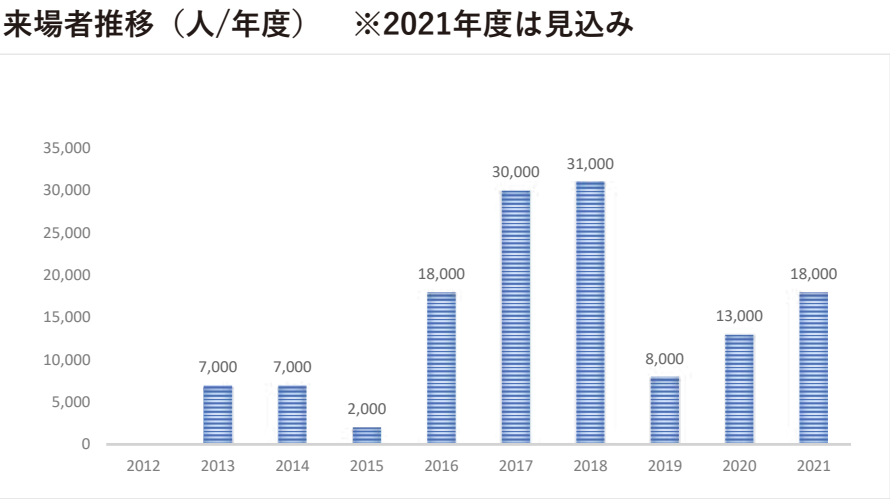
地域連携に関連した取り組み	マンガミュージアムの運営自体がまちおこし事業となっている 7月22日開館記念イベント 8月8日妖怪の日イベント 11月3日まんの日イベント 2月22日忍者の日イベント
地域住民へ向けた特典等の施策	妖怪・忍者イラストコンテスト マンガ図書配本事業（市内小中学校、学童保育への配置）
地域住民に提供しているスペースの有無	多目的室の利用が合志市民の方は1時間250円、合志市外の方は1時間550円

江東区森下文化センター 田河水泡・のらくろ館

施設概要	
取り扱う展示物・商材	田河水泡先生の愛用品、書斎再現、「のらくろ」単行本・原画・グッズなど
施設所在地	東京都江東区森下3-12-17
設置者	江東区
開館日	1999年11月11日
運営主体・事業主体	公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
営業時間	9：00～21：00
休館日	第1・3月曜日（祝日を除く）
入場料	なし

施設規模	
敷地面積（㎡）	2501.89㎡
延床面積（㎡）	6071.99㎡
公開スペースの面積（㎡）	218.55㎡（のらくろ館および森下アートスペース）
共用スペースの面積（㎡）	1577.87㎡（1階共用スペースおよび地下駐車場）
非公開スペースの面積（㎡）	4275.57㎡（2階～4階の有料貸出施設ほか）
構造	SRC造（鉄骨鉄筋コンクリート）
駐車場台数（台）	19

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	83.9
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--



※概算数字となります ※2016年度は4月～7月 改修工事のため休館／自動カウンターでのカウント方式へ変更 ※2015年度は7月～3月 改修工事のため休館

常設展について	
企画内容	原画・グッズの展示品入れ替え。一般寄贈品を公開することもあります。
面積（㎡）	80
設置場所	開設の経緯により、常設展示の場所については江東区の方針に従っております。
入れ替え頻度	年3～4回程度
工夫されていること	展示内容を、企画展に関連した内容にする場合もある

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	2021年「秋の特別展 料理&グルメ『食マンガ』展」、2019年「夏の特別展 スポーツマンガの魅力が大集合！！～名選手を生んだ傑作マンガ！～」他
面積（㎡）	約60㎡
設置場所	1階展示ロビーを利用（通常、一般貸出もしているスペース）
入れ替え頻度	漫画関連展示は、主催は年1～2回、共催は3～4回程度実施。
工夫されていること	企画展は、近年は有料講座（トークイベント）と連動した内容で実施。「のらくろ」のみならず、幅広いジャンルの漫画を紹介する企画としている。また、参加型事業として「のらくろマンガ賞」を毎年開催、応募作品展を実施している。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	企画展、マンガ賞など関連イベントは、Facebook、インスタグラム等で配信



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	独立したショップはありませんが、グッズの販売は、森下文化センターの管理事務所にて行っております。
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	森下文化センターでは、年2回地域住民に参加いただけるイベント（館まつり）を実施。その中で、「のらくろ」に親しんでもらえるような企画も盛り込んでいます。地元商店街（高橋のらくろ〜ド商店街）では、のらくろグッズを作成・販売しています。
地域住民へ向けた特典等の施策	観覧無料の施設のため、特にありません。
地域住民に提供しているスペースの有無	当館は、地域文化センターの1つである「森下文化センター」の1角を常設展示としています。森下文化センターは、会議室・レクホール・展示ロビー等の施設貸出を行っております。（会館としては、もともとそちらが主な事業です。地域の文化センターとして開設（1991年）の後、館内の1区画を改修し、「のらくろ館」を追加設置したという経緯です。）江東区の公共施設ですので、期日前投票会場として利用される場合もあります。

島根県立古代出雲歴史博物館

施設概要

取り扱う展示物・商材	主として島根の歴史と文化に関わる考古資料、歴史資料、民俗資料
施設所在地	島根県出雲市大社町杵築東99－4
設置者	島根県
開館日	2007年3月10日
運営主体・事業主体	島根県
営業時間	9：00～18：00（ただし11月～2月は9：00～17：00）
休館日	毎月第3火曜日（変更する場合あり）
入場料	常設展：一般620円、大学生410円、小中高生200円 企画展・特別展：その都度、別に定めます。

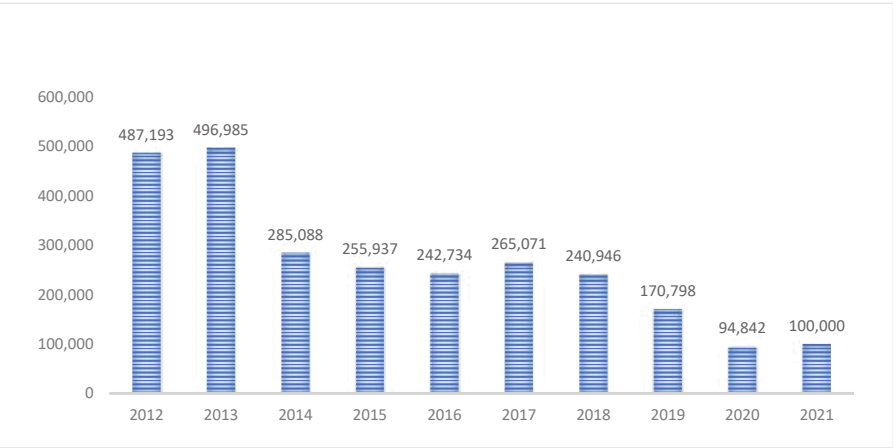
施設規模

敷地面積（㎡）	57, 021. 1㎡
延床面積（㎡）	11, 854. 8㎡
公開スペースの面積（㎡）	3, 788. 7㎡
共用スペースの面積（㎡）	1, 112. 69㎡
非公開スペースの面積（㎡）	6, 953. 41㎡
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
駐車場台数（台）	244台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	約2, 000㎡（前室、中2階も含めたもの）
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※2021年度は、1/27～2/20（予定）休館 ※2020年度は、4/1～5/31休館 ※2019年度は、11/18～3/31休館

常設展について

企画内容	島根の歴史・文化について出雲大社、青銅器、風土記といったテーマごとに県所蔵資料を中心に展示している
面積（㎡）	約2, 500㎡
設置場所	--
入れ替え頻度	一部コーナー及び一部資料を2ヶ月に一度入れ替えている。
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	「古墳文化の珠玉」「Come on 山陰弥生ライフ～米作りははじめました」など島根の古代文化に関する展示 / 「神楽展」など島根の基層的文化に関わる展示
面積（㎡）	約900㎡
設置場所	--
入れ替え頻度	年3～4回
工夫されていること	「日本書紀編纂1300年」「世界一大きいハニワ」など、マスコミが取り上げやすい内容を入れて展示を構成

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	年間パスポート制度
----------------	-----------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	86. 17㎡
設置場所と入場料	西側2F・無料で来店可能
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	和牛カレー
展示とのコラボについて	企画展示のテーマに合わせてメニューを企画

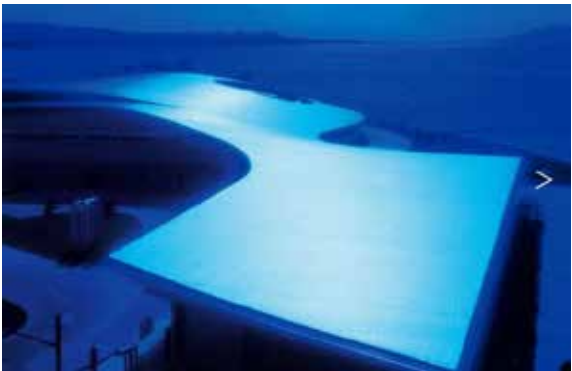
お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	59. 37㎡
設置場所と入場料	西側1F・無料で入店可能
人気商品	土偶のフィギュア
展示とのコラボについて	企画展のテーマに見合った商品の仕入れ

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	出前講座、学校との連携事業
地域住民へ向けた特典等の施策	地元関係者、コミセン等を対象とした内覧会開催
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

島根県立美術館



※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要

取り扱う展示物・商材	絵画、彫刻、工芸、写真等、各分野の優れた作品
施設所在地	島根県松江市袖師町1-5
設置者	島根県
開館日	1999年3月6日
運営主体・事業主体	島根県、指定管理者
営業時間	【10月～2月】 10:00～18:30 【3月～9月】 10:00～日没後30分
休館日	火曜日、年末年始 ※但し、企画展の開催日程に合わせて休館日を変更する場合があります
入場料	コレクション展 一般：300円／大学生：200円／高校生以下は無料

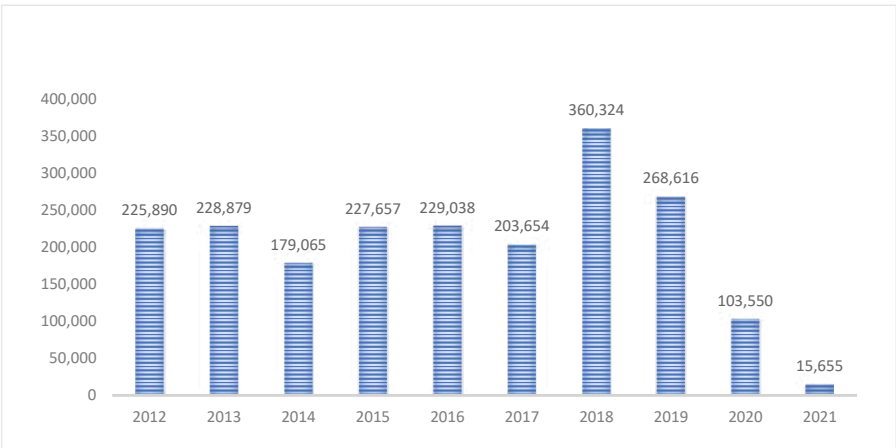
施設規模

敷地面積（㎡）	14746（㎡）
延床面積（㎡）	12498.88（㎡）
公開スペースの面積（㎡）	6555（㎡）
共用スペースの面積（㎡）	不明
非公開スペースの面積（㎡）	3903（㎡）
構造	地上2階
駐車場台数（台）	230台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	2187（㎡）
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	無し

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	収蔵品を分野別に展示している
面積（㎡）	1849（㎡）
設置場所	順路は自由
入れ替え頻度	年4回（R2実績回数）
工夫されていること	入れ替えを行っている

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	R2実績 東京富士美術館所蔵 日本美術の巨匠たち、ランス美術館コレクション、風景画のはじまり、コローから印象派へ、第67回日本伝統工芸展、菊竹清訓、山陰と建築
面積（㎡）	1153（㎡）
設置場所	1Fのみ
入れ替え頻度	年5回（島根県総合美術展〈県展〉含む）
工夫されていること	幅広い視野で多彩な企画展を開催する

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	ミュージアムパスポートや様々な広報
----------------	-------------------

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	99（㎡）
設置場所と入場料	1F入口横にあり、観覧券がなくても来店できる
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	不明
展示とのコラボについて	企画展示に合わせて可能であれば、コラボメニューを提供している。

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	109（㎡）
設置場所と入場料	1F企画展示室入口前にあり、観覧券がなくてもご利用できます。
人気商品	当館オリジナルポストカード、野外彫刻や宍道湖うさぎをモチーフとした商品
展示とのコラボについて	企画展の展示内容に関連した商品も検討（展覧会ごとに対応は異なる）

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	島根大学との連携イベント（夏休みアート体験）
地域住民へ向けた特典等の施策	しまね子育て応援パスポートCOCCOLO 協賛店 観覧料割引を実施している
地域住民に提供しているスペースの有無	ホール、ギャラリーの貸出

新庄・最上漫画ミュージアム

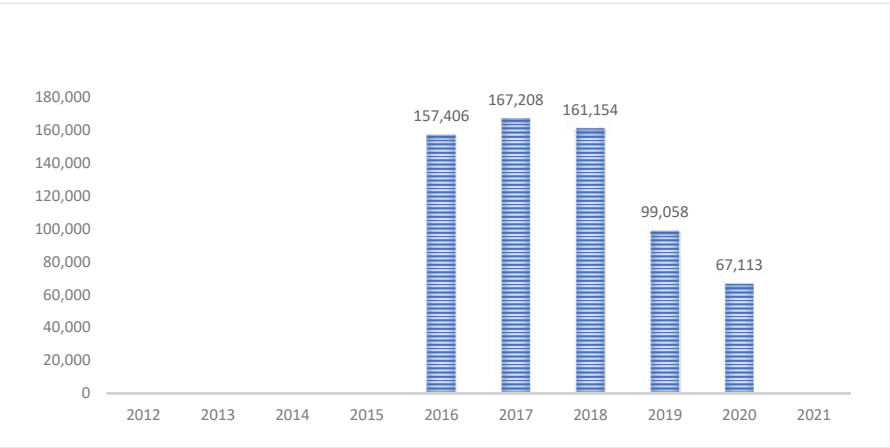


施設概要	
取り扱う展示物・商材	富樫義博先生、阿部ゆたか先生、岡田理知先生他、新庄・最上地域にゆかりのある先生方の複製原画、複製色紙、アニメグッズ、漫画本など
施設所在地	山形県新庄市多門町1番2号 最上広域交流センター「ゆめりあ」1階 もがみ体験館内
設置者	山形県
開館日	2016年12月27日
運営主体・事業主体	山形県新庄市役所
営業時間	9：00～18：00
休館日	12/31 1/1
入場料	0円

施設規模	
敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	--
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	--
駐車場台数（台）	新庄駅北駐車場 約70台 新庄駅東駐車場 約1,000台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について	
企画内容	各漫画家先生の作品にかかわる複製原画やグッズ
面積（㎡）	--
設置場所	最上広域交流センター「ゆめりあ」1階 もがみ体験館内
入れ替え頻度	今はほぼほぼ入れ替えはしていません
工夫されていること	--

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	「富樫義博 HUNTER×HUNTERネーム展」、「阿部ゆたかの世界展」など
面積（㎡）	--
設置場所	最上広域交流センター「ゆめりあ」1階 もがみ体験館内
入れ替え頻度	年に1回
工夫されていること	--

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	--
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	施設内にベンチを設置し、自由に漫画本が読めるスペースがある

世田谷文学館

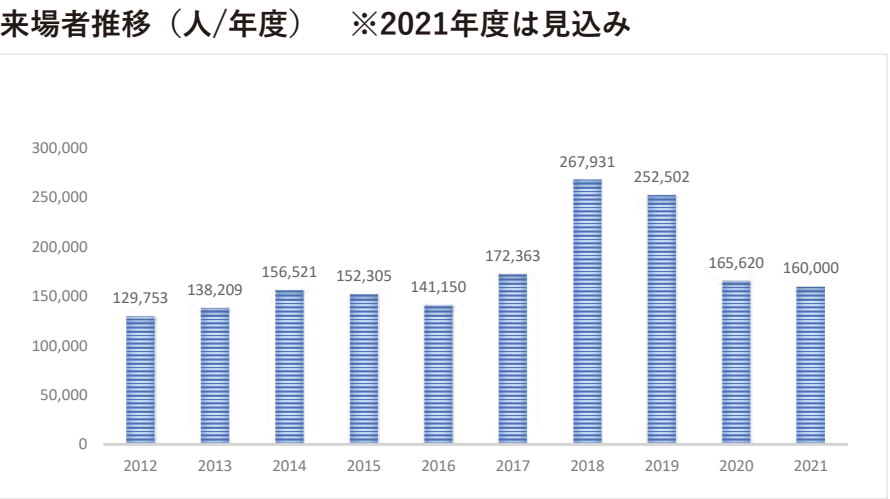


※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要	
取り扱う展示物・商材	主に文学者の文学資料
施設所在地	東京都世田谷区南烏山1－10－10
設置者	世田谷区
開館日	1995年4月
運営主体・事業主体	公益財団法人せたがや文化財団（指定管理）
営業時間	10：00～18：00
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、年末年始
入場料	コレクション展：一般／200円、大・高校生／150円、 中・小学生／100円、高齢者・障害者／100円

施設規模	
敷地面積（㎡）	2,387.04㎡
延床面積（㎡）	4,593.92㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 地下1階地上3階建
駐車場台数（台）	16台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	345㎡
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--



--

常設展について	
企画内容	館収蔵資料を紹介するコレクション展
面積（㎡）	180㎡
設置場所	1階
入れ替え頻度	年2回
工夫されていること	毎回テーマを設定し、収蔵資料の魅力を多角的に紹介

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	文学を主軸としながらも、多様なジャンルの企画展
面積（㎡）	500㎡
設置場所	2階
入れ替え頻度	年2～4回
工夫されていること	年間をとおして幅広い年齢層が楽しめるように、企画内容を工夫をしている。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	SNSを利用した、きめ細やかな情報発信

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	80㎡
設置場所と入場料	1階 入場チケットがなくても利用可
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	喫茶メニュー（ケーキセットなど）
展示とのコラボについて	企画展にまつわるメニューの提供

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	1階入り口横 入場チケットがなくても利用可
人気商品	--
展示とのコラボについて	企画展に合わせた商品を準備

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	区内施設への出張展示、セタブンマーケット
地域住民へ向けた特典等の施策	区内情報誌割引
地域住民に提供しているスペースの有無	講義室（区内で文学活動を行う団体への貸出し）

宝塚市立手塚治虫記念館

施設概要

取り扱う展示物・商材	手塚治虫の資料や原画、ゆかりの品、マンガ本など
施設所在地	兵庫県宝塚市武庫川町7-65
設置者	宝塚市
開館日	1994年4月25日
運営主体・事業主体	宝塚市
営業時間	9：30～17：00
休館日	毎週水曜日（祝日、春・夏休みは開館）、12月29日～31日、2月下旬～3月上旬、その他臨時休館あり
入場料	小学生未満無料／小学生100円／中・高校生300円／大人700円

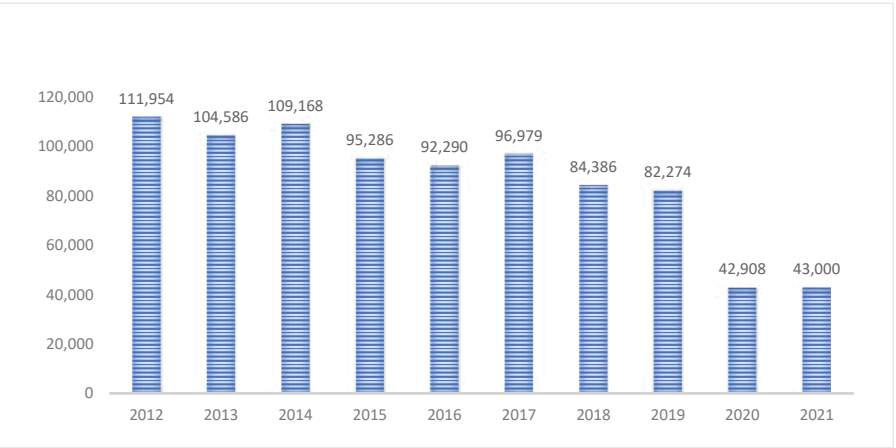
施設規模

敷地面積（㎡）	1087.01
延床面積（㎡）	1395.01
公開スペースの面積（㎡）	628.99
共用スペースの面積（㎡）	601.6
非公開スペースの面積（㎡）	164.42
構造	鉄筋コンクリート、地上2階地下2階
駐車場台数（台）	専用駐車場なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	91.87
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	手塚治虫の生涯を時系列で紹介。資料やゆかりの品などを展示している
面積（㎡）	95.73
設置場所	1階。入口ホールからすぐ
入れ替え頻度	2020年のリニューアルで入れ替え
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	「鉄腕アトム展」「ブラック・ジャック展」など手塚作品の企画展や、「マクロス展」「よつばと展」などのコラボ企画展
面積（㎡）	177
設置場所	2階
入れ替え頻度	年3回
工夫されていること	手塚作品のみに留まらず、他作家の作品を取り扱った企画展も実施

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	夏の企画展で周辺飲食店との飲食コラボイベントを実施
----------------	---------------------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	22.1
設置場所と入場料	2階にあり、本館の入館料を支払って来店
人気商品	記念館限定の商品（キーホルダー、ポストカード、お菓子など）
展示とのコラボについて	企画展限定の缶バッジ（中身がランダム）など

地域連携についてなど

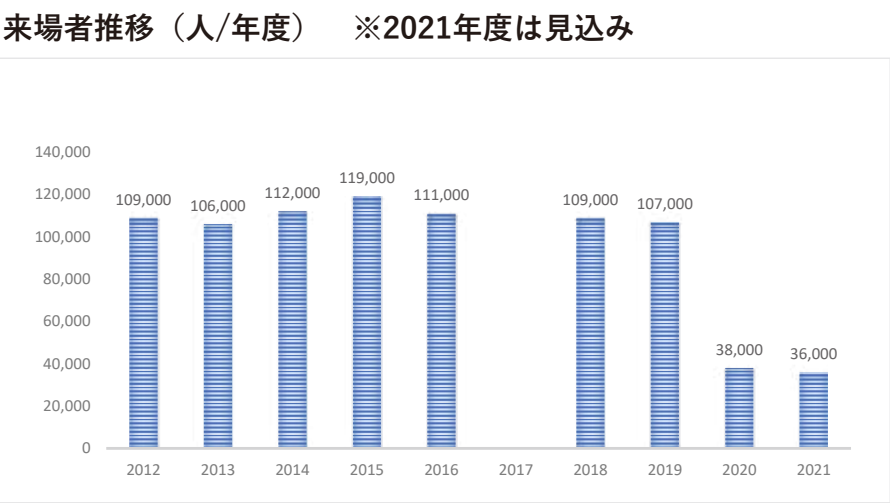
地域連携に関連した取り組み	近隣飲食店とのコラボメニュー
地域住民へ向けた特典等の施策	60歳以上の市民は入館無料
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

立佞武多の館

施設概要	
取り扱う展示物・商材	祭りの山車・自治体所有等の絵画彫刻他
施設所在地	青森県五所川原市大町506-10
設置者	五所川原市
開館日	2004年4月21日
運営主体・事業主体	一般社団法人五所川原市観光協会（指定管理者）
営業時間	4-9月　9：00～19：00・10-3月　9：00～17：00
休館日	1月1日
入場料	大人650円・高校生500円・小中学生300円

施設規模	
敷地面積（㎡）	3253
延床面積（㎡）	7598
公開スペースの面積（㎡）	5,832（共有・一部非公開スペース含む）
共用スペースの面積（㎡）	不明
非公開スペースの面積（㎡）	1762
構造	地下1階　鉄筋コンクリート・地上7階　鉄骨造
駐車場台数（台）	大型6台・普通車20台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	不明
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--



--

常設展について	
企画内容	祭りに実際に使われる山車を常設展示 市所蔵の絵画や彫刻の展示（年2回、企画展との入れ替えあり）
面積（㎡）	不明
設置場所	山車の高さが高いため、エレベーターで4階まで上がり山車の回りの螺旋スロープを歩いて降りる順路。
入れ替え頻度	祭り山車展示は年に1回新作と入れ替え（コロナ前まで）
工夫されていること	--

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	浮世絵展や榎方志功展など大型美術館で展示されるような作品展示 / 太宰治や地元遺跡などの地元縁の作品や所蔵物（弊館は祭りの山車を展示している場所と美術展示ギャラリーという美術品を展示している / 2つの有料区間が1つの建物の中にあります）（展示内容は各々です）
面積（㎡）	不明
設置場所	2階・入場料別途必要
入れ替え頻度	年4回
工夫されていること	地域の子供たちに美術品に触れる機会を増やしたく、市や教育委員会と協力のもと小学生に対するガイド付き見学や料金免除などをおこなっている

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	ある
レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	750
設置場所と入場料	6階、入場料無料
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	郷土料理の定食・ラーメン
展示とのコラボについて	特になし

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	不明
設置場所と入場料	1階エントランスホール・入場料無料
人気商品	地元菓子・キーホルダー・ポストカード
展示とのコラボについて	展示品の新作が発表される都度、写真やポストカードなどを新発売

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	市内学生対象の解説会 祭りへの出陣など
地域住民へ向けた特典等の施策	市内小学校の校外学習での利用の場合料金免除
地域住民に提供しているスペースの有無	時間貸しの貸室 フリースペース

東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム

施設概要

取り扱う展示物・商材	アニメーション全般の紹介（日本のアニメの歴史、アニメの原理、アニメ制作体験、人気アニメコンテンツを利用した企画展など）
施設所在地	東京都杉並区上荻3-29-5 杉並会館3階
設置者	杉並区
開館日	2005年3月
運営主体・事業主体	杉並区（委託：一般社団法人 日本動画協会）
営業時間	10:00～18:00
休館日	毎週月曜日および年末年始（12/28～1/4） ※月曜日が祝日にあたる場合はその翌日
入場料	無料

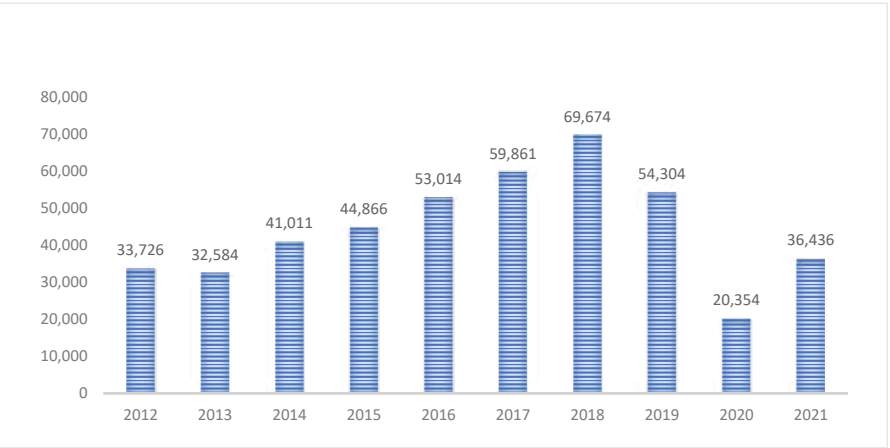
施設規模

敷地面積（㎡）	約925.2㎡ ※杉並会館（B2階～4階）の3、4階部分
延床面積（㎡）	約925.2㎡
公開スペースの面積（㎡）	約565.53㎡（展示スペース／物販／ライブラリー／シアター／ワーク ショップスペースなど）
共用スペースの面積（㎡）	約137.4㎡（3階便所／授乳室／廊下／エレベーター）
非公開スペースの面積（㎡）	約179.29㎡（事務室／倉庫／会議室／給湯室／廊下など）
構造	鉄筋コンクリート造
駐車場台数（台）	なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	約61.97㎡
現在収蔵スペースは 足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	アニメーション全般の紹介（アニメの歴史年表、アフレコ体験、ライブラリー、シアターなど）
面積（㎡）	約484.15㎡
設置場所	企画展スペースへの順路前の3階～3.5階部分
入れ替え頻度	不定期
工夫されていること	ライブラリーやシアターについては企画展と連動させた閲覧や上映を行っている。また、企画展とは別に区内アニメ制作会社と連携した展示を年4回程度実施している。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	平成18年・22年に名探偵コナン展を実施しました。今年度は、ペイブレード展、デジモン展、ミュウクルドリーミー展などお子様に楽しんでもらえる企画展を実施しています
面積（㎡）	約81.38㎡
設置場所	施設3.5階および4階部分を使っている
入れ替え頻度	年3回程度
工夫されていること	男児向け、女児向けなどバランスよく入れ替えを行っている

宣伝についてなど

宣伝方法など 工夫していること	・他の事業と連携しながら、多くの観光客が訪れるよう工夫を行っている（デザインマンホールカードの配布場所にするや駅からハイキングのルートに入れるなど） ・名探偵コナンの工藤新一役の山口勝平さんにご協力いただき、近隣の中野区・豊島区と連携し、各区のアニメ・マンガ・サブカルを紹介する街歩き動画を作成した（R3年度）
--------------------	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	1.45㎡
設置場所と入場料	3階受付横
人気商品	区公式アニメキャラクターグッズ
展示とのコラボについて	企画展に合わせた商品をできる限り調整し販売している

地域連携についてなど

地域連携に関連した 取り組み	区内児童館にてアニメ制作体験を実施、商店街主催のスタンプラリー協力、地域のお祭りでアニメ制作体験を実施、職場体験の随時受け入れなど
地域住民へ向けた 特典等の施策	なし
地域住民に提供している スペースの有無	なし（同施設内の他のスペースに区民向けの集会室や談話室がある）

東京都江戸東京博物館

施設概要	
取り扱う展示物・商材	江戸東京の歴史や文化に関するさまざまな資料
施設所在地	東京都墨田区横網1-4-1
設置者	東京都
開館日	1993年3月28日
運営主体・事業主体	公益財団法人東京都歴史文化財団
営業時間	日・火~金　9：30～17：30／土9：30～19：30
休館日	毎週月曜日、但し、月曜日が祝日の場合は火曜日
入場料	中学生（都内在学または在住）・小学生・未就学児童：無料　／ 高校生・中学生（都外）・65歳以上300円　／　一般600円

施設規模	
敷地面積（㎡）	29,293㎡
延床面積（㎡）	48,512.95㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	SRC造
駐車場台数（台）	--

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--



--	
常設展について	
企画内容	江戸から東京、2000年ころまでの歴史を展示
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	毎月2回ずつ展示替え
工夫されていること	--

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	企画展を年5本、特別展を年4本
工夫されていること	--

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	--



テナントについて	
テナントエリアの有無	ある
レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	1F入口横にあり、本館の入場チケットがなくても来店できる
テイクアウトの有無	ある
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	入場チケットがなくても来店できる
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	地域連携協議会の事務局機能を担っている
地域住民へ向けた特典等の施策	地域無料開放デーの設定
地域住民に提供しているスペースの有無	--

豊島区トキワ荘通りお休み処

施設概要

取り扱う展示物・商材	寺田ヒロオ先生の再現部屋、トキワ荘関連のマンガ家の所持品・作品、縁の地関連の展示（商店の所持品）歴史的背景のわかる説明パネル、来処マンガ家の色紙など
施設所在地	豊島区南長崎2丁目3－2
設置者	豊島区文化観光課
開館日	2013年12月15日
運営主体・事業主体	公益財団法人としま未来文化財団
営業時間	10：00～18：00（最終入館：17：30）
休館日	毎週月曜日、但し、月曜日が祝日の場合は翌平日、年末年始
入場料	無料

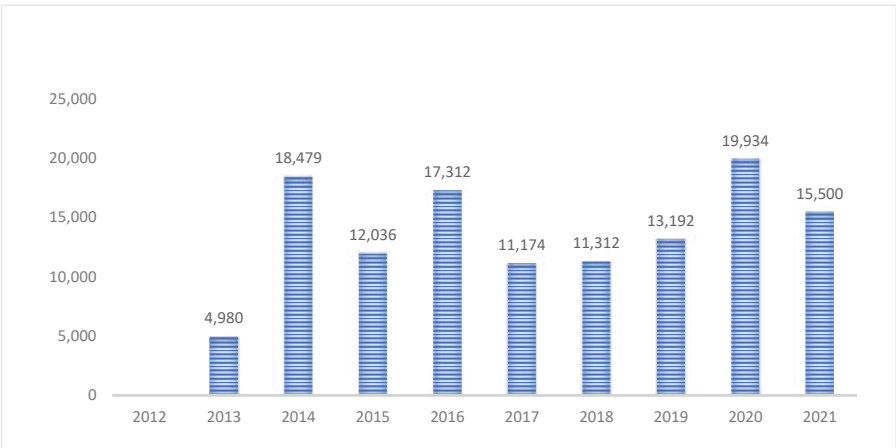
施設規模

敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	70㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	木造／地上2階
駐車場台数（台）	駐車場なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	トキワ荘住人の再現部屋・代表著作や施設開館までの経緯年表、周辺地図（含航空写真）
面積（㎡）	70㎡
設置場所	内装作り付けの再現部屋及び主に壁面壁掛け
入れ替え頻度	都度（パネルの新調を含め、新企画時）
工夫されていること	企画展に合わせて著作を置いたり、机の配置、記帳画ノートの配備などを行っている。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	「丸さんのトキワ荘物語そして並木ハウス」展、「星のたてごとの世界」展など、トキワ荘住人やその編集者に直結した企画で、クロスワードパズルや著者のサイン会を絡めるなど楽しみを付加して幅広いファンや年齢層に楽しんで頂ける企画
面積（㎡）	--
設置場所	2階のフロアを使用
入れ替え頻度	街の事業や新モニュメント設置に絡めるので、年1回程度
工夫されていること	街や区の新事業、ミュージアムの新企画などに絡めて効果的に行う

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	印象的な記帳画をスライドショーして再来時に楽しんで頂いたりSNSを活用したりしている
----------------	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	1F入口横にあり、無料で誰でも来店できる
人気商品	開店当初からあるオリジナル商品（スリッパやクリアファイルなど）
展示とのコラボについて	マンガミュージアム企画展に合わせた装飾や、企画展後に該当のグッズを配置

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	商店街主催の定期的なイベント：「夢の虹」「モンパルナス回遊美術館」事業への協力
地域住民へ向けた特典等の施策	特にありません
地域住民に提供しているスペースの有無	特にありません

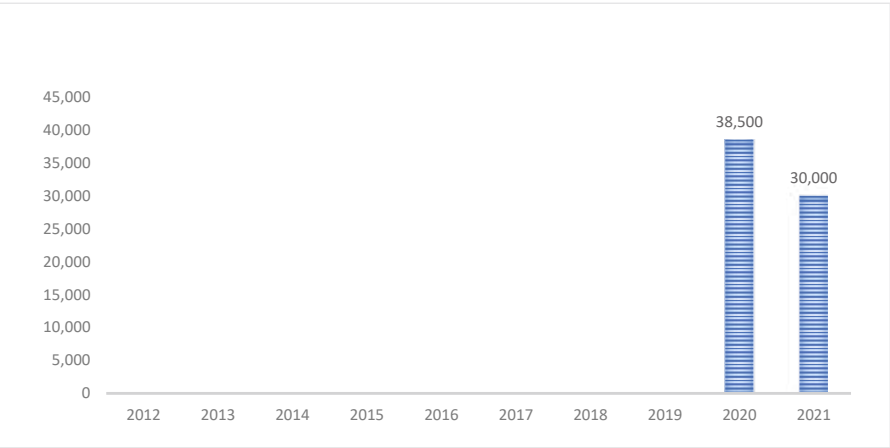
豊島区立トキワ荘マンガミュージアム

施設概要	
取り扱う展示物・商材	トキワ荘ゆかりのマンガ家たちの作品、郷土の資料、再現部屋など
施設所在地	東京都豊島区南長崎3-9-22
設置者	豊島区
開館日	2020年7月7日
運営主体・事業主体	豊島区役所
営業時間	10：00～18：00
休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
入場料	特別企画展開催期間のみ（大人500円、小中学生100円）

施設規模	
敷地面積（㎡）	2,021.08㎡
延床面積（㎡）	560.87㎡
公開スペースの面積（㎡）	303.1㎡
共用スペースの面積（㎡）	76.8㎡
非公開スペースの面積（㎡）	180.8㎡
構造	再現施設－鉄骨造 付属施設－壁式鉄筋コンクリート造
駐車場台数（台）	障がい者用 2台 大型観光バス用2台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	66.46㎡
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	はい
拡張予定後の面積（㎡）	なし

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について	
企画内容	地域の歴史、風俗にかかるグラフィックパネルの展示や街のジオラマ、マンガ家の再現部屋等の展示
面積（㎡）	173.8㎡
設置場所	2階
入れ替え頻度	予定なし
工夫されていること	--

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	「トキワ荘と漫画少年」「トキワ荘の少女マンガ展」等、子供から大人まで全世代に楽しんでもらえる展示
面積（㎡）	65.33㎡
設置場所	施設の1階
入れ替え頻度	年3回
工夫されていること	入館者には企画展ごとに異なる企画展オリジナルグッズを進呈

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	パースデー企画（誕生日に来館すると観覧用無料）やSNS（twitter、FB、インスタ）での施設の魅力の定期的な発信



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	3.6㎡
設置場所と入場料	施設1階にあり、購入には観覧料が必要
人気商品	企画展のポストカードなど
展示とのコラボについて	企画展に合わせた商品を10種類以上準備。アクリルキーホルダー、ポストカードなど

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	開館1周年記念七夕短冊イベントなど
地域住民へ向けた特典等の施策	開館記念日の区民観覧料無料
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

鳥取砂丘砂の美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	砂像（砂の彫刻）
施設所在地	鳥取県鳥取市福部町湯山2083-17
設置者	鳥取市
開館日	2006年11月18日
運営主体・事業主体	鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体
営業時間	9：00～18：00 ※コロナ禍：平日・日祝9：00～16：00／土曜日9：00～17：00
休館日	会期期間中は無休 ※例年作品入替のため1月上旬～4月上旬は閉館。 今年はコロナ禍のため7月上旬の開館予定。
入場料	小学生未満無料／小・中・高校生400円／大人800円

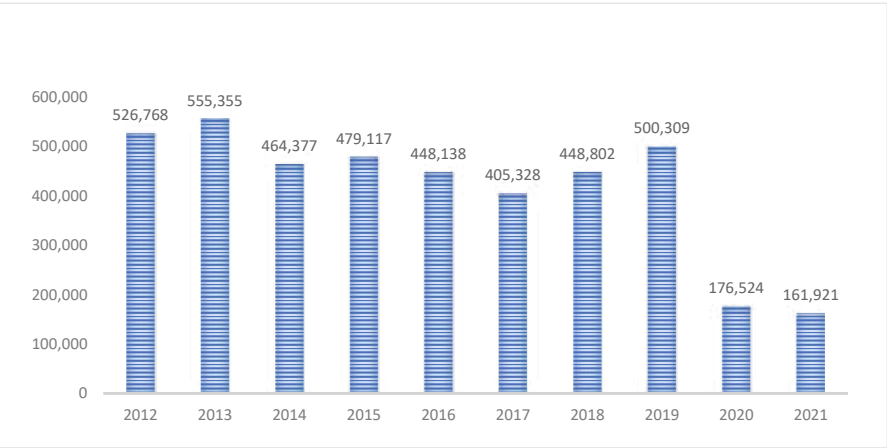
施設規模

敷地面積（㎡）	25,813.91㎡※鳥取砂丘情報館、展望駐車場含む
延床面積（㎡）	3,735.35㎡※鳥取砂丘情報館含む
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート造地下一階地上二階
駐車場台数（台）	鳥取砂丘情報館駐車場：乗用車31台、大型バス2台／ 展望駐車場：乗用車186台、大型バス6台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	124㎡
設置場所と入場料	鳥取砂丘情報館内、無料
人気商品	--
展示とのコラボについて	企画展示に合わせた商品は美術館内へ別ブースを設置し販売※要入場券

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	地元小学校へワークショップ（出張ミニ砂像体験） イベント連携（砂像制作）
地域住民へ向けた特典等の施策	夏休み等の期間限定での割引やポストカードプレゼント企画
地域住民に提供しているスペースの有無	多目的ホール（会議等の利用）

鳥取二十世紀梨記念館



※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要

取り扱う展示物・商材	梨関連の展示 (梨の歴史、シアター、参加体験ゾーン、農機具等実物展示等)
施設所在地	鳥取県倉吉市駄経寺町198-4
設置者	鳥取県
開館日	2001年4月27日
運営主体・事業主体	一般財団法人鳥取県観光事業団
営業時間	9:00～17:00
休館日	毎月第1,3,5月曜日（祝日の場合は翌日）12/29～1/3
入場料	大人（高校生以上300円） 小人（小学生以上150円）

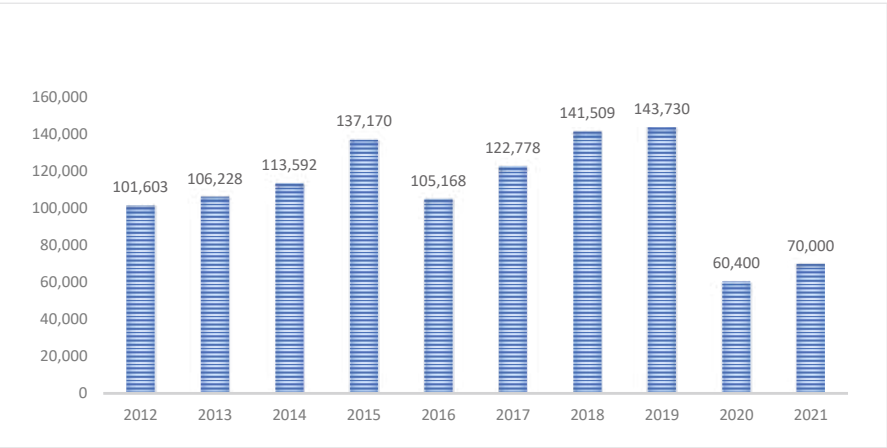
施設規模

敷地面積（㎡）	15,828㎡
延床面積（㎡）	5400㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	--
駐車場台数（台）	544台（倉吉未来中心との共用駐車場）

収蔵設備について

収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	梨に関する展示（梨の歴史、梨との暮らし、各種資料等）
面積（㎡）	--
設置場所	館内、1F,2Fに円形状に配置
入れ替え頻度	--
工夫されていること	ポップに工夫をするなどして展示への誘導を図る

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	--
地域住民へ向けた特典等の施策	なし
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

富山市ガラス美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	1950年代以降の現代ガラスを中心に展示
施設所在地	富山県富山市西町5番1号
設置者	富山市
開館日	2015年8月22日
運営主体・事業主体	富山市
営業時間	日～木： 9時30分～ 18時00分 金・土： 9時30分～ 20時00分
休館日	--
入場料	常設展 一般・大学生200円 / 高校生以下無料 企画展は展覧会によって異なる

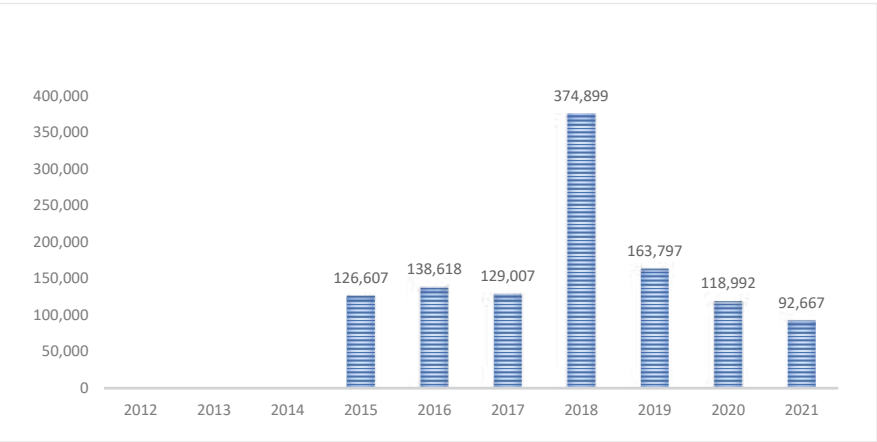
施設規模

敷地面積（㎡）	4144.67㎡ TOYAMAキラリ（美術館、図書館、銀行が入る複合施設）として。
延床面積（㎡）	26792.82㎡ TOYAMAキラリとして。うち美術館部分3,935.73㎡
公開スペースの面積（㎡）	1980.77㎡ カフェ・ショップを除く 美術館の公開ゾーンのみ
共用スペースの面積（㎡）	5284.6㎡ 富山市立図書館との共用部
非公開スペースの面積（㎡）	1602.42㎡
構造	鉄骨造（付加制振構造）
駐車場台数（台）	2台 公用車1台分のほか、身障者用駐車場のみ

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	1,530.12㎡ 収蔵庫 186.12㎡ 館外保管庫 1,344.00㎡
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※2018年度はジブリの大博覧会開催 ※※外国人来館者数は上記に含みます

常設展について

企画内容	4F コレクション展：富山市ガラス美術館所蔵の現代ガラス作品を展示します。社会の変化や次々に生み出された新しい価値観に呼応するような作品群が集結します。 ／6F グラス・アート・ガーデン：現代ガラスの巨匠デイル・チフリー氏によるガラスを用いたインスタレーション（空間芸術）作品5点を展示しています。チフリー氏の代表的なシリーズの中でも、富山でしか見られないインスタレーションがご覧いただけます。
面積（㎡）	325.32㎡／657.93㎡
設置場所	4F／6F
入れ替え頻度	年2回／なし
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	1950年代以降の現代ガラスを中心に多様な作品表現を紹介する。
面積（㎡）	2F 425.5㎡（前室・壁面展示ケースを含む） 3F 362.85㎡（前室・付室を含む）
設置場所	2F, 3F
入れ替え頻度	2021年度は年5回
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫されていること	ガラス・アート・パサージュ(2F～4F) 富山ゆかりの作家20名による作品およそ50点を、2Fから4Fの展示室壁面や、4Fの一般図書フロアに展示しています。（観覧無料）
-----------------	---



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	237.34
設置場所と入場料	2F
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	ふやしき御汁弁当（2020年4月終売）／くるま駄のフレンチトースト
展示とのコラボについて	企画展出品作家が制作したガラスに商品（飲料）を入れて提供した。

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	115.2
設置場所と入場料	2F
人気商品	ガラス商品
展示とのコラボについて	企画展出品作家の制作した作品や小物を販売している。（一部企画展）

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	・富山市内及び一部市外の小学4年生をガラス美術館と富山市立図書館本館へ招待する学校招待プログラムの開催。 ・富山市の「ガラスの街づくり」事業の一環として開館した当館では、同市の富山ガラス工房や富山ガラス造形研究所と連携して次のような活動を行っています。 －企画展に関連した作家によるデモンストレーションやガラスの技法を体験するワークショップの開催 －富山ガラス造形研究所の卒業制作展やアーティスト・イン・レジデンス事業の滞在制作作家の作品展の開催など。
地域住民へ向けた特典等の施策	富山市主催展覧会に限り、下記に該当する方は常設展及び企画展観覧料が無料。 ・富山市に住民登録がある70歳以上の方 ・孫・ひ孫と一緒に祖父母・曾祖父母とその孫・ひ孫 ※富山市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、高岡市、氷見市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町、魚津市、黒部市にお住まいの祖父母の方が対象。
地域住民に提供しているスペースの有無	5階ギャラリーを市民に貸し出し、絵画等の展示に使用してもらっている。

トヨタ産業技術記念館

施設概要

取り扱う展示物・商材	繊維機械と自動車に関わるもの
施設所在地	愛知県、名古屋市西区則武新町4-1-35
設置者	トヨタ産業技術記念館運営組合
開館日	1994年6月11日
運営主体・事業主体	トヨタ産業技術記念館運営組合
営業時間	9:00～17:00（入館受付は16時半まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
入場料	大人500円　65歳以上300円　中高生300円　小学生200円

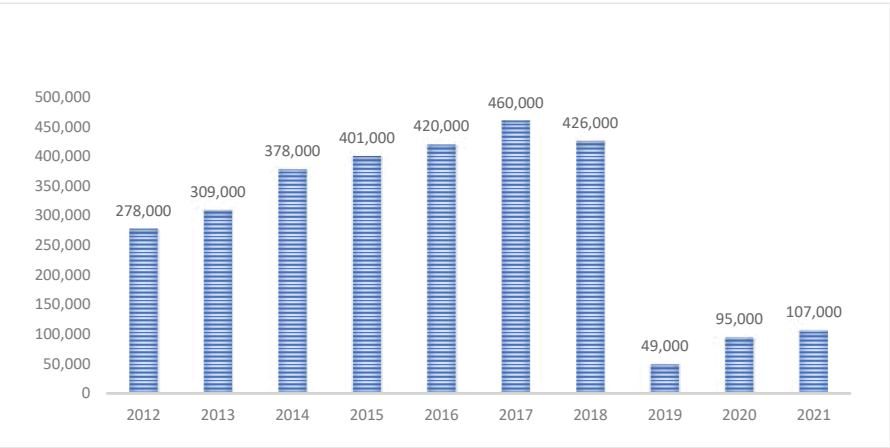
施設規模

敷地面積（㎡）	41600
延床面積（㎡）	26718
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート　地上2階
駐車場台数（台）	220台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	--
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	ある
------------	----

レストランについて

レストランの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	なし
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	企画展にちなんだメニューを提供する

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	企画展にちなんだ図録等を割引価格にて販売

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	開館記念イベント
地域住民へ向けた特典等の施策	名古屋市交通局等、乗車券提示での入館割引
地域住民に提供しているスペースの有無	災害時、避難所として提供

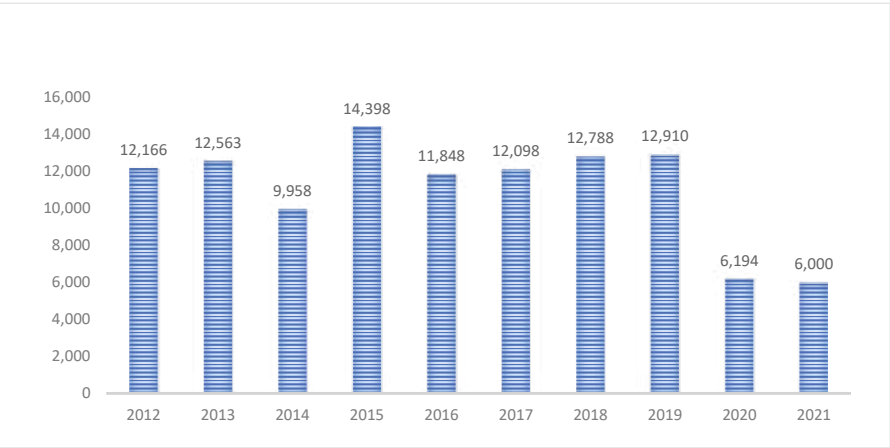
永井豪記念館

施設概要	
取り扱う展示物・商材	永井豪先生の原画や作品のフィギュアなど
施設所在地	石川県輪島市河井町1部123番地
設置者	輪島市
開館日	2009年4月25日
運営主体・事業主体	輪島市
営業時間	8：30～17：00
休館日	年中無休（展示替え時を除く）
入場料	未就学児無料/小中学生210円/高校生以上520円

施設規模	
敷地面積（㎡）	253
延床面積（㎡）	241
公開スペースの面積（㎡）	133
共用スペースの面積（㎡）	17
非公開スペースの面積（㎡）	86
構造	鉄骨造/地上2階
駐車場台数（台）	専用駐車場無 市営駐車場 大型21台 普通車209台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について	
企画内容	フィギュアや原画の展示
面積（㎡）	76
設置場所	館内1番奥（原画を展示しているため空調設備に気を使っている。）
入れ替え頻度	年に1度目安
工夫されていること	リピーターを獲得するため飽きのないよう1度展示したものは展示しないようにしている

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	--



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	58
設置場所と入場料	1F入り口横にあり、HPからネット注文も可
人気商品	漆塗りのパネルやクリアファイル、ポストカードなど
展示とのコラボについて	永井豪先生のキャラクターグッズの営業があれば積極的に導入

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	グッズ売り場で地元企業とのコラボ商品を販売
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	--

奈義町現代美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	宮脇愛子、岡崎和郎、荒川修作＋マドリン・ギンズのインスタレーション
施設所在地	岡山県勝田郡奈義町豊沢441
設置者	奈義町
開館日	1994年4月25日
運営主体・事業主体	奈義町
営業時間	9：30～17：00
休館日	毎週月曜日（但し、月曜日が祝日の場合は火曜日）、祝日の翌日
入場料	一般・大学生700円／高校生500円／小・中学生300円　小学生未満、75歳以上無料

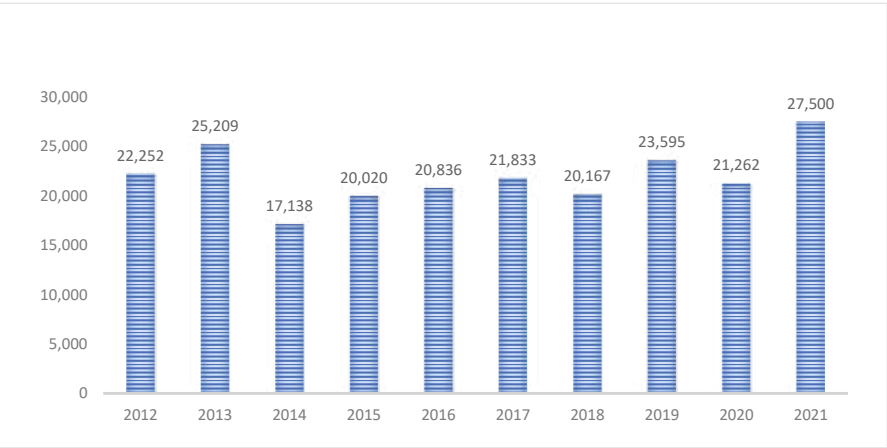
施設規模

敷地面積（㎡）	7,072（敷地・延床面積については併設する図書館の面積も含みます）
延床面積（㎡）	2045
公開スペースの面積（㎡）	1272
共用スペースの面積（㎡）	231
非公開スペースの面積（㎡）	161
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨／地上2階
駐車場台数（台）	30

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	71
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	収蔵作品（パーマネント作品）の展示
面積（㎡）	539
設置場所	施設1階北側及び2階一部
入れ替え頻度	なし
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	県内外の若手・ベテラン作家の個展、地元絵画教室の作品展
面積（㎡）	192
設置場所	施設1階南側の町民ギャラリー
入れ替え頻度	年7～10回
工夫されていること	県内でまだあまり取り上げられていない作家を取り上げる

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	希望者へパンフレットの送付、情報誌への掲載
----------------	-----------------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	町内の保育・幼稚園、小・中学校へむけたワークショップや作品鑑賞
地域住民へ向けた特典等の施策	町民が町外の方を連れてご来館の場合町民は入館料無料、町内の小中学生は入館料無料
地域住民に提供しているスペースの有無	--

新潟市マンガ・アニメ情報館



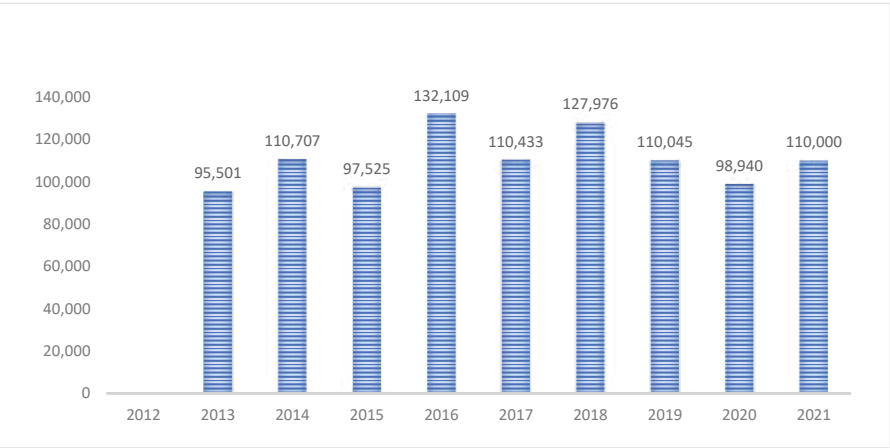
※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要	
取り扱う展示物・商材	新潟ゆかりの作家の作品を用いた遊べるコーナー、花野古町・笹団五郎のアニメ、作家のサインやイラスト 等
施設所在地	新潟市中央区八千代2-5-7 万代シテイBP2 1階
設置者	新潟市
開館日	2013年5月2日
運営主体・事業主体	にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体
営業時間	平日11:00～19:00/土日祝日10:00～19:00
休館日	1月1日、但し、展示替えによる臨時休館あり
入場料	一般200円/中・高校生100円/小学生50円

施設規模	
敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	914.47㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造地上/4階建て
駐車場台数（台）	なし

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について	
企画内容	--
面積（㎡）	--
設置場所	企画展示室の横
入れ替え頻度	なし
工夫されていること	歴代の企画展のポスター設置。企画展目的で来館された方のリピートを促す。

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	話題作の企画展（子供から大人まで人気があるものから、コアなファンが多いものまで、様々なジャンル）
面積（㎡）	--
設置場所	常設展示コーナーを除いたフロア全面
入れ替え頻度	1～2ヶ月に1回程度
工夫されていること	マンガの家と連携し、回遊性を促している。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	--

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	・美術館と連携した小・中学校への「出前美術館」「マンガワークショップ」 ・市内文化施設と連携したスタンプラリー
地域住民へ向けた特典等の施策	新潟市観光・文化検定1級合格者は観覧料無料など
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

新潟市マンガの家

施設概要

取り扱う展示物・商材	新潟ゆかりの作家のモニュメント、マンガ（単行本） 等
施設所在地	新潟市中央区古町通6番町971 - 7
設置者	新潟市
開館日	2013年2月23日
運営主体・事業主体	にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体
営業時間	11:00～19:00
休館日	毎週水曜日、但し、祝日の場合翌営業日
入場料	無料

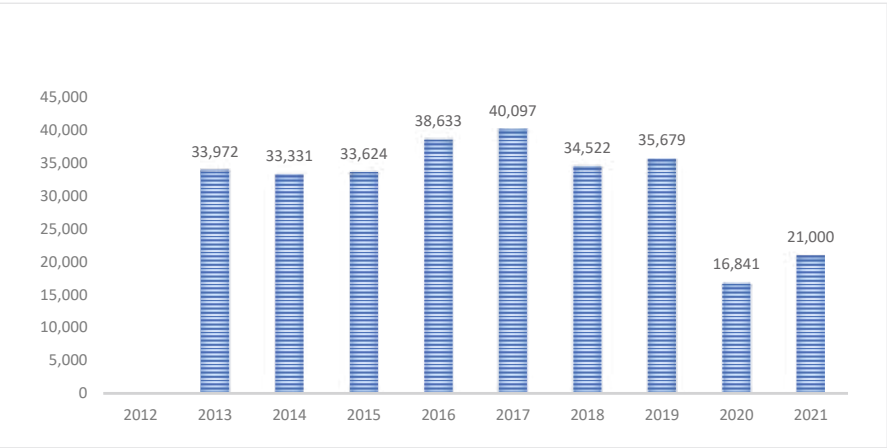
施設規模

敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	349.07㎡
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	鉄筋コンクリート造、陸屋根8階建て
駐車場台数（台）	なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	ゆかりのギャグマンガ作家の作品世界に触れられるほか、キャラクターの等身大フィギュアなどを展示している。
面積（㎡）	--
設置場所	1F
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	マンガ画材の展示や、新潟ゆかりの作品の展示、にいがたマンガ大賞の受賞作品展 等
面積（㎡）	--
設置場所	2Fの一角
入れ替え頻度	不定期
工夫されていること	マンガ・アニメ情報館と連携し、回遊性を促している。

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	・美術館と連携した小・中学校への「出前美術館」「マンガワークショップ」 ・市内文化施設と連携したスタンプラリー
地域住民へ向けた特典等の施策	--
地域住民に提供しているスペースの有無	ワークショップスペースとしての利用

一般財団法人 長谷川町子美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	長谷川姉妹が蒐集した美術品・工芸品と、長谷川町子の漫画原画や陶人形など
施設所在地	東京都世田谷区桜新町1-30-6
設置者	一般財団
開館日	長谷川町子美術館は1985年11月3日 分館の記念館は2020年7月11日
運営主体・事業主体	一般財団法人
営業時間	10時～17時30分（受付締切16時30分）
休館日	月曜日（祝日の場合は、その翌日）、展示替期間、年末年始
入場料	一般900円／65歳以上800円／大学生・高校生500円／中学生・小学生400円

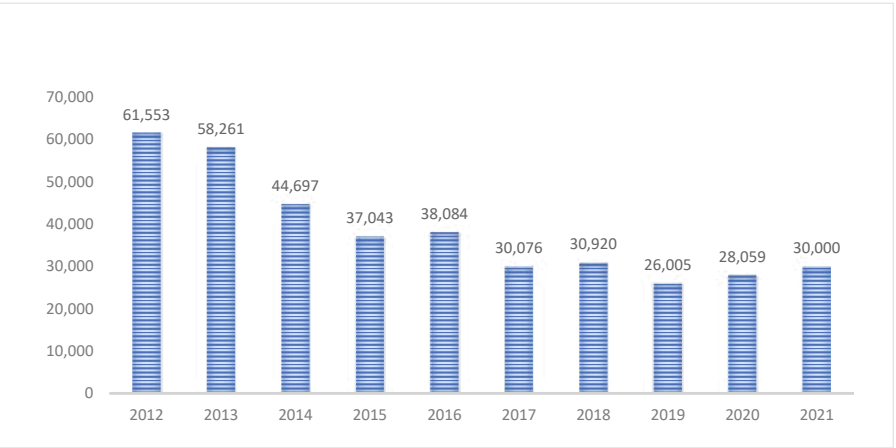
施設規模

敷地面積（㎡）	美術館 486 記念館1216
延床面積（㎡）	美術館 475 記念館1266
公開スペースの面積（㎡）	美術館 287 記念館328
共用スペースの面積（㎡）	美術館 40 記念館 107
非公開スペースの面積（㎡）	美術館 148 記念館 831
構造	鉄筋コンクリート／地上2階（美術館・記念館とも）
駐車場台数（台）	美術館3台／記念館は身障者用1台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	美術館 40 記念館212
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※2020年度4月～6月休館 ※2019年度1月～3月休館

常設展について

企画内容	美術館はアニメの展示 記念館は町子の世界を主要作品とデータベースで展示
面積（㎡）	美術館 40 記念館 250
設置場所	美術館の2階 記念館1階・2階
入れ替え頻度	年3回
工夫されていること	季節ごとに一部変更

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	美術館は収蔵コレクション展 記念館は「長谷川町子の漫画創作秘話」展など
面積（㎡）	美術館 285 記念館150
設置場所	美術館 1階・2階 記念館 2階
入れ替え頻度	年3回
工夫されていること	町子の作品を深く掘り下げて、様々なテーマで展開している

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	魅力的なグッズ販売や、ホームページ、ツイッターなどでの発信
----------------	-------------------------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	記念館に購買部（ショップ）と喫茶部（カフェ）が同じ場所にある
設置場所と入場料	記念館1階
テイクアウトの有無	ある
人気メニュー	コーヒー
展示とのコラボについて	長谷川町子が好きだったものをメニューに加えている

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	40
設置場所と入場料	記念館1階 現在はチケット購入者のみの来店
人気商品	ポストカード、豆皿、ノート、てぬぐいなど
展示とのコラボについて	企画展にあわせて、グッズを追加

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	桜新町商店街との連携 サザエさんとのコラボ商品やお祭りなどの協賛協力
地域住民へ向けた特典等の施策	桜新町商店街でのミュージアムグッズ販売など
地域住民に提供しているスペースの有無	ありません

氷見市潮風ギャラリー（藤子不二雄（A）アートコレクション）



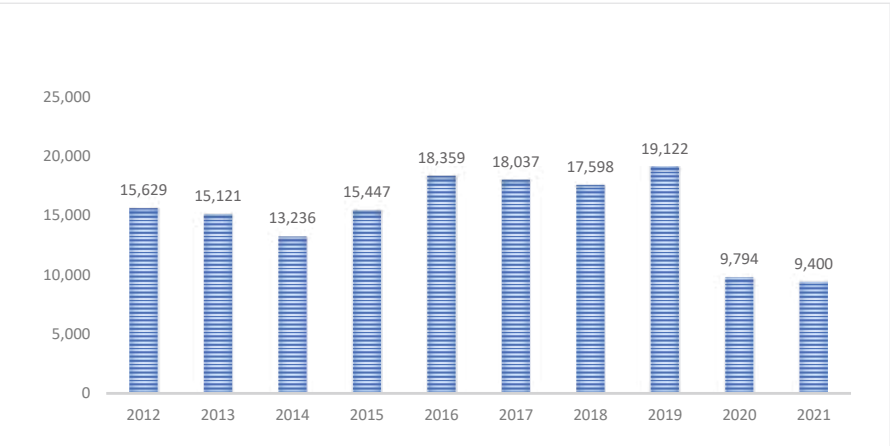
※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要	
取り扱う展示物・商材	藤子不二雄（A）先生の原画、トキワ荘14号室の再現コーナーなど
施設所在地	富山県氷見市中央町3番4号
設置者	富山県氷見市
開館日	2007年10月14日
運営主体・事業主体	株式会社 北国新聞社（指定管理者）
営業時間	平土日祝10：00～17：00 ※最終入館16：30まで
休館日	年末年始（12月29日～1月3日）
入場料	大人：200円（高校生以下、障害者手帳お持ちの方は無料）

施設規模	
敷地面積（㎡）	471.93㎡
延床面積（㎡）	415.02㎡
公開スペースの面積（㎡）	241㎡
共用スペースの面積（㎡）	9㎡
非公開スペースの面積（㎡）	119㎡
構造	鉄筋コンクリート造／地上2階
駐車場台数（台）	4台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	なし
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について	
企画内容	本市とかかわりのある作品や、入場者参加型の体験コーナーの設置を行っている。
面積（㎡）	184㎡
設置場所	順路は、企画展示エリアの次になるようになっている。
入れ替え頻度	不定期に入れ替えを行っている。
工夫されていること	メディアに情報提供し、新聞等でイベント等の告知をしてもらっている。

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	スポーツやヒーロー・冒険アクションなどのテーマに合わせた展示内容
面積（㎡）	57㎡
設置場所	施設1階フロアを使用している。
入れ替え頻度	年度に1回、夏休みか春休み前に入れ替えを行っている。
工夫されていること	年度に1回はいれ替えを行っている。

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	展示以外に、季節のイベントやキャラクターと写真撮影ができるキャラクターグリーティングを行っている。

テナントについて	
テナントエリアの有無	なし

レストランについて	
レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	49㎡
設置場所と入場料	1階の展示スペース手前にあり、本館の入場チケットがなくても利用できる。
人気商品	氷見市限定の忍者ハットリくんお守りとポストカード
展示とのコラボについて	行っていない

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	行っていない
地域住民へ向けた特典等の施策	行っていない
地域住民に提供しているスペースの有無	行っていない

松本市美術館

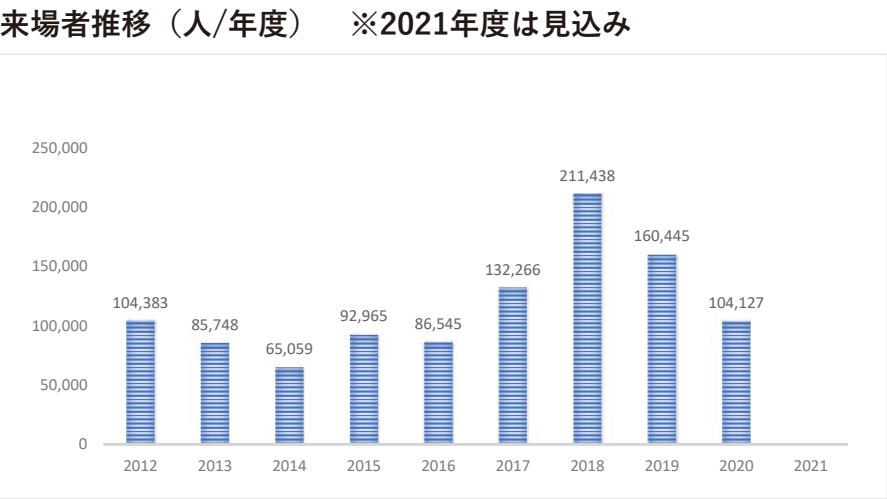


※ロゴ・写真は公式HPから引用

施設概要	
取り扱う展示物・商材	郷土出身の作家や松本にゆかりのある作家の作品など
施設所在地	長野県松本市中央4-2-22
設置者	松本市
開館日	2002年4月21日
運営主体・事業主体	(一財) 松本市芸術文化振興財団
営業時間	9：00～17：00
休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
入場料	(コレクション展示) 大人410円、高大学生200円 企画展は別途

施設規模	
敷地面積（㎡）	10185.92
延床面積（㎡）	7741.87
公開スペースの面積（㎡）	3731.95
共用スペースの面積（㎡）	1976.69
非公開スペースの面積（㎡）	1430.78
構造	鉄筋コンクリート造3階（一部4階）
駐車場台数（台）	67台

収蔵設備について	
収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	705.43
現在収蔵スペースは足りているか	はい
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--



※2021年は休館中

常設展について	
企画内容	草間彌生、上條信山、田村一男作品を中心に展示替えを行いながら収蔵作品を紹介している
面積（㎡）	1,500㎡
設置場所	3階建ての3階フロア
入れ替え頻度	年3回
工夫されていること	体験コーナー設置や山小屋風展示など

企画展について	
どのような企画展を行ってきたか	国内外や地方ゆかりの美術を紹介する自己企画展や巡回企画展など
面積（㎡）	1,000㎡
設置場所	3階建ての2階西棟フロア
入れ替え頻度	年3～4本開催
工夫されていること	美術のジャンルや来館者層のバランスが取れた企画の組み合わせ

宣伝についてなど	
宣伝方法など工夫していること	SNS等の活用

テナントについて	
テナントエリアの有無	ある

レストランについて	
レストランの有無	ある
面積（㎡）	93.45
設置場所と入場料	別棟にあり美術館利用者以外の利用も可
テイクアウトの有無	ある
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて	
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	83.12
設置場所と入場料	1F入口奥、チケットなく来店可
人気商品	草間彌生関連グッズ
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど	
地域連携に関連した取り組み	--
地域住民へ向けた特典等の施策	70歳以上の市民は無料
地域住民に提供しているスペースの有無	市民ギャラリー等の貸出

水木しげる記念館

施設概要

取り扱う展示物・商材	水木しげる先生の原画、妖怪オブジェやジオラマなど
施設所在地	鳥取県境港市本町5番地
設置者	鳥取県境港市
開館日	2003年3月8日
運営主体・事業主体	鳥取県境港市
営業時間	9：30～17：00
休館日	年中無休
入場料	一般700円／中学生・高校生500円／小学生・障がいのある方300円／小学生未満無料

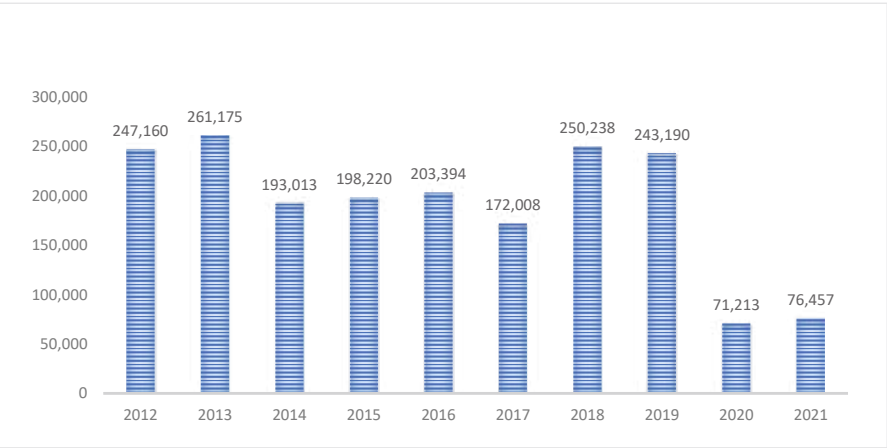
施設規模

敷地面積（㎡）	1643
延床面積（㎡）	1141
公開スペースの面積（㎡）	697
共用スペースの面積（㎡）	304
非公開スペースの面積（㎡）	140
構造	木造一部鉄骨造地下1階地上2階
駐車場台数（台）	0

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	44
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	水木しげるの人生の作品の歩み等を展示している
面積（㎡）	679
設置場所	順路でいくと、2階から1階の途中までは常設展示になっている。
入れ替え頻度	不定期
工夫されていること	記念館に来場し楽しんでいただけるよう、一部撮影禁止エリアを設定している。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	T V アニメ「ゲゲゲの鬼太郎（第6期）」「悪魔くん」展など
面積（㎡）	50
設置場所	順路でいくと、1階の一番最後が企画展示になっている。
入れ替え頻度	不定期
工夫されていること	世代を問わず楽しんでいただけるような展示内容にしている。

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	イベントや限定グッズの定例化
----------------	----------------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	特になし
地域住民へ向けた特典等の施策	特になし
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

明治大学 現代マンガ図書館

施設概要

取り扱う展示物・商材	昭和・平成・令和に出版された貸本、雑誌、単行本のマンガ約20万点の図書館機能
施設所在地	東京都千代田区神田猿楽町1-7-1
設置者	設立は故・内記稔夫氏（個人）、2009年に明治大学に寄託
開館日	1978年11月1日
運営主体・事業主体	現在は、明治大学
営業時間	月・金14：00～20：00／土日祝日12：00～18：00
休館日	毎週火・水曜日、年末年始、特別整理期間
入場料	1F展示室：無料 2F閲覧室は、会員登録が必要です：1日会員（18歳以上）330円、（18歳未満）110円、（未就学児）無料／1ヵ月会員2,200円／1年会員6,600円

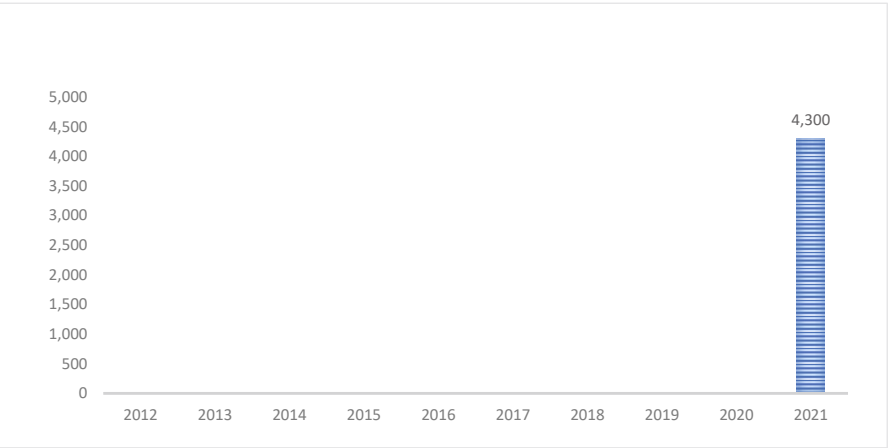
施設規模

敷地面積（㎡）	非開示
延床面積（㎡）	非開示
公開スペースの面積（㎡）	146㎡（1Fの展示エリアと2Fの閲覧室エリア）
共用スペースの面積（㎡）	83㎡
非公開スペースの面積（㎡）	非開示
構造	鉄筋コンクリート SRC造/地上7階の本館（延床面積810㎡）以外にも収蔵庫を複数保有している
駐車場台数（台）	なし

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	非開示
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	はい
拡張予定後の面積（㎡）	計画中につき非開示

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



※2012年度～2019年度は非公開 ※2020年移転のため休館

常設展について

企画内容	収蔵品の中から、創設者である故・内記稔夫氏のコレクションの一部と、日本で初めてのマンガ専門図書館を支えた蔵書ファイルなどを展示している。
面積（㎡）	約2mの壁面棚展示
設置場所	企画展示室の手前に設置
入れ替え頻度	常設展の入れ替えは行っていない
工夫されていること	別途、魅力ある企画展を年3回行っている

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	「ロボット・サイボーグマンガ大行進」「西遊記マンガの名作展」「終戦60周年記念 戦記マンガ特選展」「ワンちゃんマンガのワンダーランド展」「グルメ・料理マンガのフルコース！展」「音楽マンガの祭典 コマから聴こえるハーモニー展」「医療マンガ傑作選 マンガの名医を集めて展」「ぼくらのまんが道 漫画家マンガおもしろ展」「マンガで日本一周！ご当地マンガ大集合展」「ドキッ！アイドルだらけのマンガ大会～Weラブアイドルマンガ～」 「発表!!閲覧数ランキングー現代マンガ図書館30年間のデータから」 「創刊60周年記念 リぼん&なかよし 歴代の表紙絵展」 「まだまだ続く！！大長編マンガー人気シリーズ勢ぞろいー」 「漫画家サイン色紙 展」
面積（㎡）	旧館での展示のため不明
設置場所	旧館での展示のため不明
入れ替え頻度	年1回
工夫されていること	コレクションの中から、実際に手にとって読める展示に注力してきた。現在の展示は、複合運用となっている同じ明治大学のマンガ専門図書館である米沢嘉博記念図書館による企画展を開催しており、両館のコレクションを活かしながら、他では見られない資料や原画の展示も行っている。



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	こども新聞との連携や、未就学児の受け入れを可とすることにより、親子での来館が増えた
----------------	---

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	地域施設と協議中
地域住民へ向けた特典等の施策	ありません
地域住民に提供しているスペースの有無	ありません

湯前まんが美術館

施設概要

取り扱う展示物・商材	那須良輔先生の原画
施設所在地	熊本県球磨郡湯前町1834番地1
設置者	湯前町
開館日	1992年11月1日
運営主体・事業主体	湯前町教育委員会
営業時間	9：30～17：00
休館日	12月28日～1月3日
入場料	未就学児無料/小・中学生100円（団体70円）/高校生以上300円（団体210円）

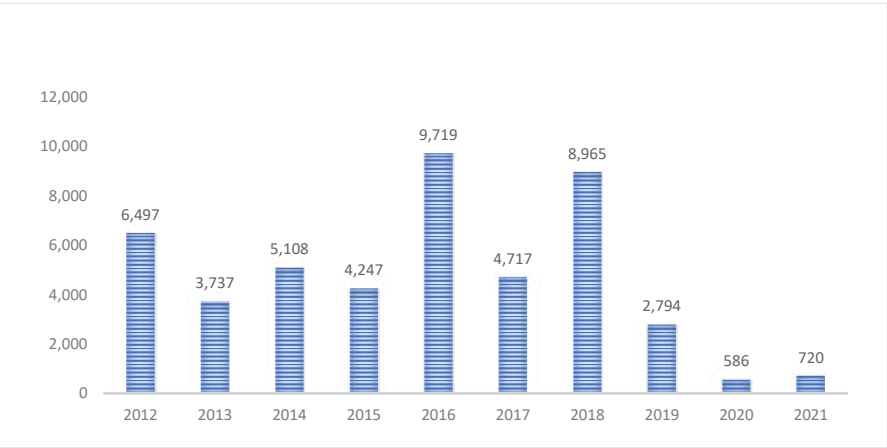
施設規模

敷地面積（㎡）	9,023㎡
延床面積（㎡）	858㎡
公開スペースの面積（㎡）	388㎡
共用スペースの面積（㎡）	39.63㎡
非公開スペースの面積（㎡）	143.32㎡
構造	木造
駐車場台数（台）	60台

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	148.32㎡
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	那須良輔先生の作品を展示している
面積（㎡）	64.98㎡
設置場所	展示室
入れ替え頻度	年2回
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	「ギガタウン フロム テラタウン展」や「那須良輔風刺漫画大賞作品展」など幅広い世代に楽しんでもらえる企画展
面積（㎡）	166.06㎡
設置場所	展示室+特別展示室
入れ替え頻度	年2～4回
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	--
----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	--
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	4㎡
設置場所と入場料	受付エリアにあるため、入場料はなし
人気商品	当館オリジナルグッズ（マスキングテープ） など
展示とのコラボについて	特別展の際は、相手方の商品を委託販売する など

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	風刺漫画大賞、ゆのまえ漫画フェスタ など
地域住民へ向けた特典等の施策	サポーター制度
地域住民に提供しているスペースの有無	学校等からの見学受け入れ など

横山隆一記念まんが館

施設概要

取り扱う展示物・商材	まんが家・横山隆一の作品・資料や隆一のコレクション品他、まんがに関連する図書等
施設所在地	高知県高知市九反田2-1
設置者	高知市
開館日	2002年4月7日
運営主体・事業主体	公益財団法人高知市文化振興事業団
営業時間	9：00～18：00
休館日	毎週月曜日、但し、月曜日が祝日の場合は開館
入場料	常設展観覧料 一般410円／高校生以下無料（高齢者や障がい者割引あり企画展は別）

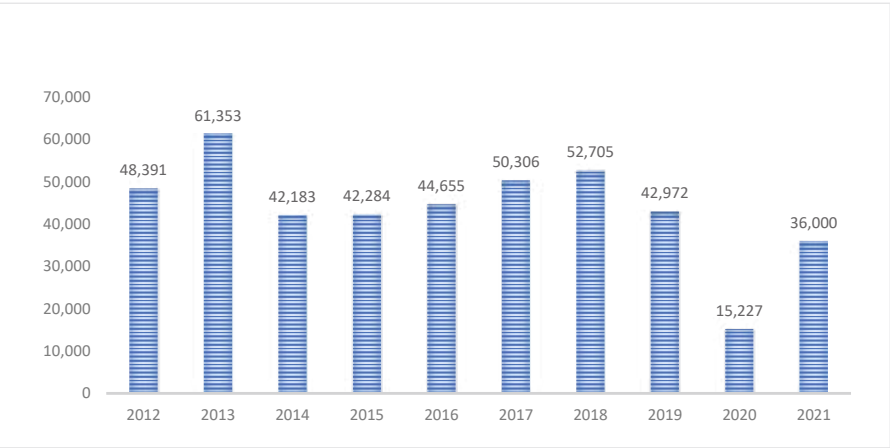
施設規模

敷地面積（㎡）	複合施設のため回答せず
延床面積（㎡）	1878.6
公開スペースの面積（㎡）	1172.2
共用スペースの面積（㎡）	326.5
非公開スペースの面積（㎡）	379.9
構造	S R C造・一部スーパーフレーム構造、R C造
駐車場台数（台）	200

収蔵設備について

収蔵設備の有無	ある
収蔵スペースの面積（㎡）	207
現在収蔵スペースは足りているか	いいえ
今後拡張の予定はあるか	いいえ
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	まんが家・横山隆一の生涯を紹介（年代ごとの作品展示と代表作「フクちゃん」の世界観展示、住居の一部移築展示、隆一のコレクション展示）。高知ゆかりのまんが家の紹介
面積（㎡）	600.7
設置場所	まんが館は複合施設内の3階・4階・5階部分となっているが、その入り口の3階フロアの一部と4階を使用
入れ替え頻度	無し
工夫されていること	展示が造作としてほぼ固定されているため、展示替えが困難。開館以来、数点の作品を2回入れ替えたのみ。

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	2021年度を例にとると「原田治～かわいいの発見～」 「ちびまる子ちゃん展」 「先生は武市半平太！～黒江S介・高知で『サムライせんせい』展～」 「酒井敦美 光の切り絵展」 など、いわゆる「まんが」だけに限らず、隆一も多方面のアート分野で仕事をしていたことを理由として、ポップアートや絵本など含め、「まんがに興味のない方」にも来館利用してもらえる企画展を開催している
面積（㎡）	310.1
設置場所	5階フロア
入れ替え頻度	年5回前後の企画展を開催
工夫されていること	館の認知度をあげるため、まんが以外のジャンルの企画を積極的に展開。 年1回程度は、横山隆一関連資料を切り口を変えて特集展示する。 地元作家や公募作品の展覧会をすることで、地元関係者の来館利用を期待。

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫していること	S N S の利用
----------------	-----------



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

お土産ショップの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
人気商品	--
展示とのコラボについて	--

地域連携についてなど

地域連携に関連した取り組み	地元セミプロまんがグループの定期的な作品展の開催、まんがフェスティバルイベントの実施
地域住民へ向けた特典等の施策	なし
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

リカちゃんキャッスル

施設概要

取り扱う展示物・商材	リカちゃん、リカちゃんフレンド、ジェニー、ジェニーフレンド、オリジナルドレス、小物（ドール用）
施設所在地	福島県田村郡小野町小野新町中通51-3
設置者	--
開館日	1993年5月3日
運営主体・事業主体	リトルファクトリー 株式会社
営業時間	10時～16時（最終入館15時30分）
休館日	毎週月曜日（祝日を除く）
入場料	【一般】2才以上～中学生600円・大人（高校生以上）800円 【団体割引（25名以上）】2才以上～中学生540円・大人（高校生以上）720円

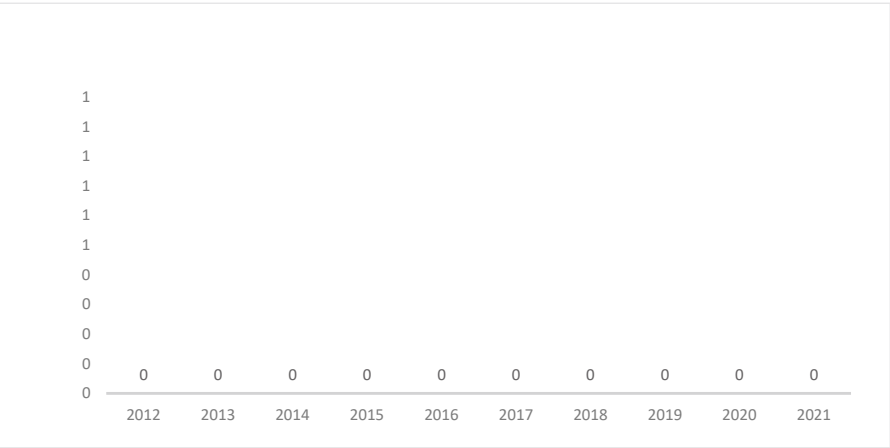
施設規模

敷地面積（㎡）	--
延床面積（㎡）	--
公開スペースの面積（㎡）	--
共用スペースの面積（㎡）	--
非公開スペースの面積（㎡）	--
構造	--
駐車場台数（台）	--

収蔵設備について

収蔵設備の有無	--
収蔵スペースの面積（㎡）	--
現在収蔵スペースは足りているか	--
今後拡張の予定はあるか	--
拡張予定後の面積（㎡）	--

来場者推移（人/年度） ※2021年度は見込み



--

常設展について

企画内容	歴代のリカちゃんなどのドール・自社のデザイナーの作品などの展示 お人形ファクトリー（製造工程の見学エリア） リカちゃんのお部屋
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

企画展について

どのような企画展を行ってきたか	--
面積（㎡）	--
設置場所	--
入れ替え頻度	--
工夫されていること	--

宣伝についてなど

宣伝方法など工夫されていること	--
-----------------	----



※ロゴ・写真は公式HPから引用

テナントについて

テナントエリアの有無	なし
------------	----

レストランについて

レストランの有無	なし
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	--
テイクアウトの有無	--
人気メニュー	--
展示とのコラボについて	--

お土産ショップについて

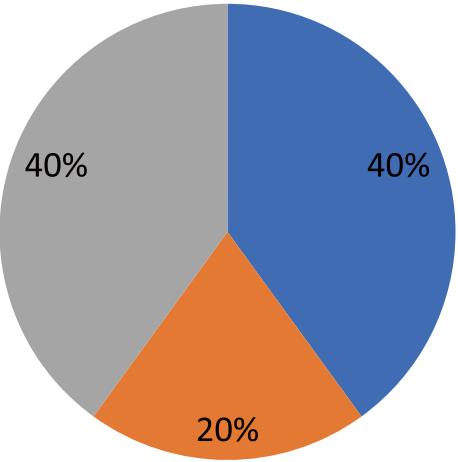
お土産ショップの有無	ある
面積（㎡）	--
設置場所と入場料	施設1階に有り。入館料が必要。
人気商品	リカちゃんなどのドール、オリジナルドレス、小物など
展示とのコラボについて	販売製品を売り場に展示

地域連携についてなど

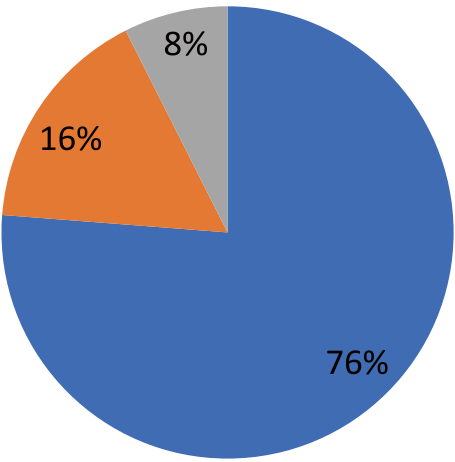
地域連携に関連した取り組み	--
地域住民へ向けた特典等の施策	なし
地域住民に提供しているスペースの有無	なし

施設の諸室面積構成比率

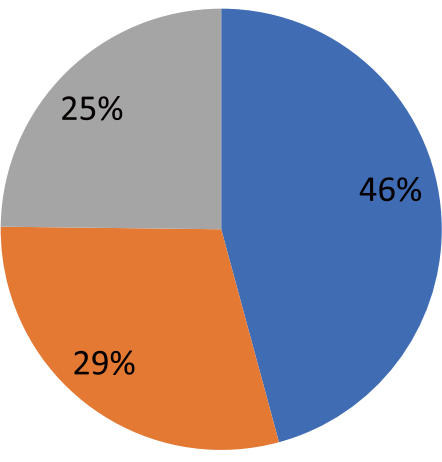
「公立博物館の設置及び運営に関する基準」
(昭和48年11月30日文部省告示第164号)(平成15年6月廃止)
を参考とした基準面積構成比率



現青山剛昌ふるさと館の面積構成比



類似18施設の平均面積構成比



凡例

■ 公開スペース

展示エリア／飲食・物販店／貸しルームなど

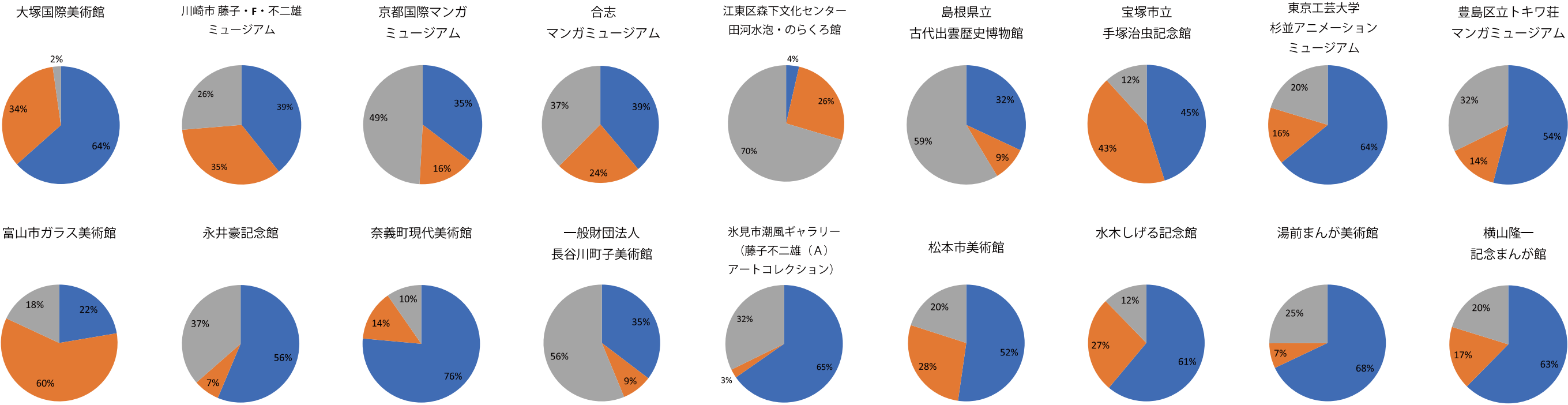
■ 共用スペース

ホール・廊下・エレベーター／便所／授乳室など

■ 非公開スペース

管理室／収蔵スペース／従業員エリアなど

【参考】 類似施設の諸室面積構成比率一覧



新規施設計画時に導入検討資料

サステイナブルな取り組みの事例紹介

※基本計画時に関係各機関との協議／認識統一を行い、
設計段階の「設計指針」及び「設計条件の設定」等へ反映させる。

★ハード与件からくる主な活用事例

◎建築的要素

●CASBEE（建築環境総合性能評価システム）活用事例

・「CASBEE とっとり（鳥取県）」

※鳥取県建築物環境総合評価システム：A ～ S ランク取得

・「足立美術館（島根県）」

※ERR：21%、CASBEE：A ランク、BEE＝1.6

（景観 / 環境に配慮した施設例）

・「箱根ラリック美術館（神奈川県）」

自然と建物が一体となった人と環境にやさしい庭園型リゾートミュージアム

（周辺環境 / 自然との融合、地域生態系との調和）

※CASBEE：A ランク、BEE＝2.6

●その他

産業立地跡地の再生（当該新規計画予定敷地の活用）

・「ノリタケの森（名古屋市）」

◎エネルギー / 省エネ / 環境的要素

●「再生可能エネルギー」の積極的利用事例：

バイオマス（カーボンニュートラル） / 太陽光 / 風力 / 水力 / 地熱等

・電気自動車 / 周回バス等の充電

※「GACHA」人のみではなく物資その他の運搬兼ねたシャトルバス
（町内周回 / 高齢者への宅配など）

・災害時などの有事の際に地域住民へ供給

●その他

・余剰電力の売電

※発電地域 / 施設を「ブランド化した電力」の商品化

（地域産業振興 / 地域活性 / 経済効果～雇用創出）

（町民 / 企業出資による新たな事業展開も多数有り）

・「CO2 見える化モニター」の設置（CO2 排出量の可視化）

※コミュニティ / つながりの強化（環境配慮への意識向上）

・環境未来都市 「柏の葉キャンパスシティ等（千葉県）」

※産学官の連携による新しい街づくりのスタイル

●交通整備的要素の視点から

- ・「渋滞解消」、「地元交通事業者の収入増」、「スマートシティの実現」、「データ分析による周辺産業の活性化」などを目的とした交通整備を目指す
- ・日本版「MaaS/ マース (Mobijity as a Service)」の積極的な活用を検討
- ・ライドシェア / カーシェア / 自動車シェア / タクシー / レンタカー等との有機的な連携システムの構築を検討
- ・オンデマンドでアクセス可能なモビリティサービスの構築

※参考事例：トヨタ「my route」、JR 西日本「Setowa」、
小田急電鉄「EMOT」、フォンランド「Whim」等

●防災的要素の視点から

- ・「レジリエンス（災害適応力）」を意識した施設計画
- ・災害時の拠点 / 情報発信基地としての役割
- ・建物自体の構造的強化 + 様々な災害に対する「モニタリング / 予測 / 警報（発信）」できるシステムの整備
- ・災害時の避難場所としての役割を考えた設備 / 機能面の充実の検討（水 / 食料 / 医療 / 通信環境 / ネットワーク / 室内環境 etc）

＜青山剛昌ふるさと館再整備基本構想検討会委員名簿＞

氏 名	役 職 等	備 考
福田 愛治	由良宿自治会長会会長	自治会
吉川 加珠弥	北栄町観光協会事務局長	観光協会（請願者）
小 椋 秀一	北栄町商工会事務長	商工団体（請願者）
澤田 廉路	株式会社地域資源活用研究所代表取締役 元鳥取大学地域学部特命准教授（地域再生担当）	学識経験者
吉村 和真	京都精華大学専務理事兼マンガ学部教授	学識経験者
蓑 豊	兵庫県立美術館館長 金沢 21 世紀美術館特任館長	展示施設
清水 裕美子		公募委員
藤木 智美		公募委員
遠藤 玉恵	北栄マンガ寺子屋倶楽部部員	その他町長が必要と認める者（請願者）
濱口 国彦	由良宿まちづくりの会理事	その他町長が必要と認める者（請願者）
山岡 憲樹	特定非営利活動法人とっとり希望化計画 2 1 理事長	その他町長が必要と認める者
佐古 菜々穂	地域おこし協力隊	その他町長が必要と認める者
森田 美穂 （オブザーバー）	鳥取県まんが王国官房長	

＜基本構想検討会開催日程＞ ※第 3 回検討会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況をふまえた対応。

会 議	月 日	内 容
第 1 回検討会	11 月 12 日（金）	施設規模・整備プランの検討、決定
第 2 回検討会	12 月 22 日（水）	追加案・修正点の確認、検討
第 3 回検討会（書面開催）	2 月 1 日（火）	基本構想（案）最終確認